農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE
1895

蝗蟲編

臺灣總督府農事試驗場圖書之印

430.5
1407

蝗蟲編正誤表

頁	行	誤	正
目次 三	四	Pygomor Phinae.	Pyrgomorphinae.
同 六	三	威赫	威嚇
緒言 二	一	アンゼンチン	アルゼンチン
一	二	殊兆	特徴
一	一五	處ヨリ	處ニ
四	一	巨離	距離
同	四	有セ	有シ
同	八	チケル	オケル
同	一〇	氣孔門	氣門
同	一四	成生	成育
五	二	巡風	順風
同	五	腿化	退化
同	同	跳躑	跳躍
同	六	吹風	風吹
同	六	年々發生	年々大發生
同	一〇	人眠チ醒マスガ如キ往々ナルコトハ	人心チ悚然タラシムル事往々アルハ
同	一四	反突	反抗
同	一五	突スル	突ル
六	五	保ヘ	支ヘ
七	七	知觸	知覺
同	一二	底キ顆チ	低キ顆粒チ
同	一三	傾斜セリルモルモノ	傾斜セルモノ
同	末行	Pyrgomor Phinae	Pyrgomorphinae
八	一五	Fiseh	Fisch.
九	七	時々	往々
一〇	四	細長ニテ	細長ニシテ
同	五	縱其起	縱隆起
一一	一	被害セル	加害セル
同	二	断言スルコト能ハザルモノヽ如シ	確言スルコト能ハズ
同	一〇	超ヘ	超エ
同	一五	)雄)	(雄)
一二	二	Fisch	Fisch.
同	一〇	腹眼	複眼
同	一一	超ヘ	超エ
一三	一〇	複腹	複眼
一四	三	有害作物ニ被害チ	有用作物ニ害チ
一四	八	joponicns	japonicus
同	一三	明	透明
一五	一四	存生スルモノナル可ケン	生存スルモノナル可シ
一六	六	超ヘ	超エ
同	一〇	胕節	跗節
同	末行	Fisch	Fisch.
一八	一	二稻	稻
同	三	知ラザレド	知ラズ
同	八	溝ノ	溝チ
同	九	同	同
二〇	一五	西洋犁	西洋梨
二一	九	ウタガイ	ウタガヒ
二二	一〇	西洋犁	西洋梨
同	一五	內則	內側
二三	一二	犂	梨
二五	九	週緣	周緣
二六	八	同	同
同	同	綱	網
同	一四	じやばすまとら	じやば、すまさら
二七	二	オラザル	チラザル
同	一三	發生スルモノ	發生スル
同	一四	甘蔗園ヲ被害シ	甘蔗園ニ加害シ
同	一五	食害セルノ	食害シ
二八	三	能ハザル如キモノナリト又威大ナラザルヤ	能ハザリシトイフ豈ニ夫レ寒心ノ至リナラズヤ
同	四	daiicus	danicus
同	八	隨圓	楕圓
同	一二	帶綠	帶綠
同	一三	隨圓	楕圓
二九	一	獨逸ぺろぎーぢやば	獨逸、べるぎー、じやは
同	九	被害	加害
三〇	八	週	周
三一	九	同	同
同	三	胕節	跗節
同	一六	)雄)	(雄)
三二	八	週	周
三三	六	同	同
三四	六	japanicns	japonicus
三四	一一	週	周
同	一五	Brunn	Brunn.
同	末行	Bolvor	Boliv.
三五	八	超ヘ	超エ
同	一三	開見	見聞
三六	一四	Euprepoenemis	Euprepocnemis
三七	七	Yezoensis	yezoensis
同	一三	犂	梨
三八	二	甚ダシキ被害チナス	甚ダシク加害スル
同	一一	穀汁	穀汁
同	末行	viciua	vicina
四〇	一	被害チナス	害ヲナス
同	三	Mots	Mats.
同	一五	底	低キ
同	一六	被害セル	加害セル
四一	一五	被害スル	食害スル
同	同	被害ハ	加害ハ
四五	一二	iaponicum	japonicum
同	一五	腹眼	複眼
四六	九	被害甚シク	加害シ
同	一一	被害スル	害スル
四七	四	經節	脛節
四八	四	S'I'raulia	Traulia
同	六	Tranlia	Traulia
五一	七	Baliv.	Boliv.
同	一三	腿赤	帶赤
五三	一一	底ニ	低ク
五五	六	Cotantop Sehaum.	Catantops Schaum.
五七	一〇	犂	梨
五八	一〇	休長雄虫	体長
五九	一〇	Tottiginae	Tettiginae
六〇	二	圓アラ	圓カラ
六一	七	charp.	C、大字
六二	一	長隨圓	長楕圓
六二	三	雅苗	稚苗
同	九	甘蔗雅苗	甘蔗ノ稚苗
六五	三	雜苗	稚苗
六五	末行	種苗	稚苗
六六	四	驅除	驅除
同	末行	紫幕	柴幕
六七	二	稀薄	稀少
同	三	牽シメ	牽カシメ
同	四	土地ノ平坦宜シク	土地平坦ニシテ
同	五	圍	周圍
同	同	兩側	兩端
同	同	引カシメナバ之レチ穴ノ中心トナシ八	引ケバ穴ヲ基點トシテ八字形ニ
同	一〇	字形ニ要意シ	張リテ
同	一一	穿ハ	穴ハ
同	一二	便用	使用
六八	三	糸ニ穴チ結防シ得ベク	糸ニテ穴ヲ結束スベク
六九	一五	威赫	威嚇
七〇	一五	齒間ニ挾死スル	齒間ニ狹マレ壓殺サル、
同	一六	勞力ノ多數	多大ノ勞力
同	同	人戸稀薄	人口稀少
同	末行	大發生チナス場合	大發生ノ場合
七一	一		「ヤ明カ」ノ三字ヲ創ル
同	一一	試ンテ	好ンデ
七二	一	試ム	好ム
同	三	locusticlde	locusticide
同	一二	熱湯セシメテ	煮沸セシメテ
同	同	被タレル	被ハレタル
七三	四	ニシテ	ナリ
同	五	攪拌セシムル	攪拌スル
同	七	致ラシム	至ラシム
同	九	穀類・	穀類
同	一一	莨麻	莨麻
同	一二	時々	時ニ
同	一五	臺灣鳥	臺灣鳥(烏秋)
七四	九	acnminata	acuminata
七六	一一	害生虫	寄生蟲

農業部農業試驗所典藏
由國家圖書館數位化

蝗蟲編

農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE
1895

臺灣省農業試驗所
圖書室
應用動物系

目次

緒言……一
總論……一
形態……一
頭部……一
胸部……二
腹部……四
生態……四
各論……七
亞科 Tryxalinae……八
しようりようばつた……九
はそこばねばつた……一〇
ひなばつたもどき……一一
いなごもどき……一二
あかわしいなでもどき……一三
なきいなご……一四

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

ひざぐろなきいなご……一五
つちばった……一六
まだらばった……一七
ひなばった……一八
ひぢぐろひなばった……一九
みすぢひなばった……二〇
あかしひなばった……二一
せじろひなばった……二二
おほひなばった……二三
亞科 Oedipodinae……二四
くるまばったもどき……二五
くるまばった……二五
たいわんばった……二七
とのさまばった……二八
あかあしばった……二九
やまとばった……三一
あかばねばった……三二

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

たいわんいぼばった……三二
いぼばった……三三
かはらばった……三四
亞科 Pyrgomor Phinae.……三四
おんぶばった……三五
亞科 Acridiinae.……三五
はねながいなご……三七
こばねいなご……三九
こいなご……三九
えぞいなご……四〇
ひげまだらいなご……四一
おきなはいなごもどき……四二
ほそばった……四二
きちきちばった……四三
たいわんきちきちばった……四四
たいわんおはばった……四五
せすぢつちいなご……四六

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

つちいなご……四七

こばねばった……四八

みやまふきばった……五〇

たいわんみやまふきばった……五〇

きすぢふきばった……五一

かはかみふきばった……五一

あかふきばった……五二

ふきばった……五三

はねながふきばった……五四

たいわんふきばった……五四

ももぶとばった……五五

あかあしほそばった……五六

せぐろばった……五七

たいわんせぐろばった……五八

亞科 Mastacinae……五八

くびながばった……五八

亞科 Tettiginae……五九

いぼひしばつた……六〇
とげひしばつた……六〇
ひしばつた……六一
たいわんひしばつた……六二
ゐはひしばつた……六二
ふたはしひしばつた……六三
はねながひしばつた……六三
はちぢやうひしばつた……六四
ほそひしばつた……六四
せだかひしばつた……六五
驅除豫防法……六六
網羅捕獲法……六六
打殺法……六六
壓殺法……六七
陷穽法……六七
追込捕獲法……六八
明溝遮斷法……六八
農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE
1895

打落法……六九
搦捕法……六九
威嚇追遣法……六九
卵塊採集法……七〇
燃却法……七〇
掃滅法……七〇
藥劑的驅除法……七一
有毒食物與殺法……七三
益動物類ノ應用……七三
寄生虫類ノ應用……七四
細菌類ノ應用……七六

緒言

世界ニ於ケル害虫ノ多種ナル一朝一夕ニ能ク舉示ス可カラズ其栽培植物ノ害虫ノミニテモ頗ル多數ニシテ算フルニ遑ナシ然レド是等培養植物ノ害虫ハ年次調査ノ歩ヲ進メ研究ノ精ヲ加フルアリテ大ニ其經過ニ習性ニ分布ニ闡明セラレシモノ多シトス只憾ムラクハ本邦害虫ノ研究遲々タルモノアリ殊ニ我臺灣ニ於ケル諸害虫研鑽ノ如キ猶不明ノ點尠シトセズ是レ改隷後這般ノ研究ヲ企テ、未ダ短日月ナルニ由ルサハイヘ今日ニ於テ知ラレタル甘蔗稻等ノ害虫ノミニテモ數百ヲ超ユル種ノ存在ヲ認ム是等害虫ノ多クハ年々歲々同一程度ニ發生加害スルモノ多シト雖モ獨リ飛蝗ニアテモ時ニ一大發生ノ年アリテ大ナル慘害ヲ與フルモノナリ、シカモ蝗虫類ハ甘蔗ヲ嗜好スルヲ以テ本島ニアリテハ常ニ蝗虫ノ警戒ヲ拂フヲ要ス

蓋シ蝗虫タル少數ノ發生ニアリテハ懸念ス可キニ非ラザルニ似タレドモ一朝群生スルニ於テハ頗ル憂慮ニ耐ヘザルモノアリ其幼虫ニ於テスラ一時間ヨク半里ノ地ニ移行ス成虫ニ到リテハ其飛翔スルヤヨク一日ニシテ十數里ヲ行ク可シモシ夫レ追風ノ力ヲ添フルアラバ一日ヨク百里以上ヲ飛行ス其大群ノ襲來スルアランカ渺茫タル綠野モ其口顎ニ觸レテハ一點ノ青モ遺サズ美田モ一草ヲ止メザルニ至ラン、彼ノ群飛スルヤ翅音ハ暴風ノ怒號ノ如ク晴天モ爲ニ暗澹ノ天地ト變シ一鄉爲ニ食ヲ失ヒ一國爲ニ餒餓ヲ滿スニ臻ラン豈夫レ戰慄セザラントスルモ得ンヤ嘗テ明治十三四年ノ頃北海道ニ群生シテ加害ヲ逞ウセリキ此他千葉縣或ハ小笠原嶋等ニ發生ノ例アリ本島ニ於テハ明治二十八九年及ビ三十七八年ノ頃臺灣飛蝗ノ大發生アリテ大害ヲ被レルハ今尙農民ノ記憶ニ新タナリ海外ナル歐洲支那印度南米ノ如キ時ニ此種ノ害虫ノ貪噬ニ遭フ事往々アリトス彼南米

農業部農業試驗所

農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE
1895

アンゼンチン地方ノ如キニアリテハ五年或ハ十年毎ニ一回ノ大發生ヲミルアリテ農作物ハ禾本科ノ穀物ト云ハズ收穫皆無ノ悲境ニ陷ルコトアルヲ以テ彼ノ國農事經營者ハ是等ノ損害ヲ豫想シ置キ以テ其收支ヲ計上シテ經營シツヽアリト云フ抑モ蝗虫類ノ食タル主トシテ禾本科植物タリ此禾本科植物タル世界到ル處ニ分布スルノミナラズ其種類モ極メテ多シトス其生スルヤ平地ヲモ好ミ高丘ヲモ厭ハズ乾濕又ヨク生育スルモノアリ故ニ蝗虫ノ食餌ハ世界行ク處トシテ乏シキニ非ラズサレバ一國ノ蝗虫ノ他國ニ移ルモ其食料ニ不便ヲ感ズルナシ是レ世界ニ弘ク多種ノ蝗虫類ノ生存スル所以タルベシ我臺灣ニ於テモ禾本科植物タル稻ニモ甘蔗ニモ加害スル多種ノ蝗虫類アリ故ニ米作家トイハズ甘蔗栽培者トイハズコレガ種類ヲ知リ性質ヲ察シ其驅除法ヲ知ラザルベカラズ、本書記載ノモノハ專ラ昆虫分類學上ヨリ記述セルモノニシテ即チ日本全土ニ幾程ノ種類ヲ產シ其各種ノ分布如何ヲ知ルニ足ルベシト雖モ經過習性ノ如キニ到リテハ殆ンド記スル處ナシ然レドモ蝗虫ノ驅除法ノ如キハ世界殆ンド一致セルモノニシテ他國ノ方法ハ直チニ採テ以テ參考トスルヲ得ベシ

惟フニ本島ハ甘蔗ノ栽培年々益々盛ナラントス茲ニ蝗虫各種ヲ記述スルハ一ハ以テ害虫研究者ノ參考ニ資シ一ハ以テ當業者ノ警戒ヲ促スニ外ナラザルナリ

農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

第一章　總論

直翅目中ニ屬スルモノニシテ其ノ殊兆ハ左ノ如シ

觸角糸狀若シクハ劍狀ニシテ短カク後腿節膨大シテ跳躍ニ適シ第一腹節ニ聽器ヲ具ヘ雄虫ハ普通後肢ヲ前翅ノ兩側ニ摩擦シテ發音ス雌虫ハ常ニ產卵管ヲ有シ短小ナル片ヨリナル尾樣ノ附屬物ハ環節ヲナサズ本邦ニ產スルモノ六十二種

第一節　形態

頭部

蝗虫科ノ頭部ハ球形ニ近ク殆ンド垂直ニ存在ス分類學上最モ必要ナル部分ヲ額穴（新稱）ト稱ス此部ハ凡テノ種類ニ存在セルモノニアラズシテ左右ノ復眼ノ前方ニシテ頭頂ノ前端ニ走ル小溝ヲ云ヒ其形狀種々アリ復眼ハ食草性ニモカヽハラズ大形ナリ之レ害敵ノ發見ニ便利ナルモノヽ如シ單眼ハ三個ニシテ其內二個ハ左右復眼ノ前緣ニ近キ處ニ存在シ他ノ一個ハ前額ノ中央ニ位ス觸角ハ糸狀或ハ劍狀ニシテ体長ヨリ常ニ短カク多クハ頭及ビ前胸ノ和ト畧ボ同長ニシテ多クハ二十五環節以上ヨリナル、口部ハ甚ダ强剛ニシテ能ク發達シ大腮ハ其內側ニ齒ヲ有シ上唇ニヨリテ殆ンド全ク被フハルヽヲ常トス、小腮ハ其下ニ位シ大腮ヲ包ミ簡單ナル構造ヲ有シ左右ノ外側ヨリ各々一本ノ小腮鬚ヲ生ズ下唇ハ其先端左右ニ分レ小腮ト殆ンド同樣ナル構造ヲ呈シ其末端ノ下側ヨリ各一本ノ下唇鬚ヲ生ズ下唇ノ內部ニシテ其ノ基部ニ近キ處ヨリ一枚ノ小舌ヲ有ス

胸部

胸部ノ各三節ハ明カニ環節ヲナシ前胸背ハ最モ大形ニシテ有翅ノ種類ニアリテハ前翅ノ基部ヲ被フヲ常トス其兩側ニハ常ニ垂直ニ向フ側片ヲ有ス前胸背ノ背面ニハ三本ノ縱隆線ヲ有スルモノ最モ多キモ中ニハ兩側ニ位スル二本ノ不明ナルモノ或ハ全ク之レヲ有セサルモノアリ又三本共ニ不明ナルモノ或ハ全ク之レ等ヲ有セザルモノアリ、中ニハとげひしばつたノ如ク前胸背著シク長ク腹部ヲ全ク被ヒ其下ニ後翅ヲ有スルモノアリ、蝗虫科ニ屬スル昆虫ノ多クハ四枚ノ翅ヲ有スルモノニシテ其内二枚ハ硬質ニシテ細長ク他ノ二枚ハ膜質ニシテ巾廣ク無色中ニハ有色ノモノアリ、前者ハ即チ之レラ前翅ト稱シ後者ヲ後翅ト稱ス、後翅ハ常ニ縱ニ疊マレ前翅ノ下ニ被ハルヽヲ常トス、然シナガラふきばつた類ノ如ク前後ノ各翅ハ殆ンド退化シテ隋圓形ノ小片トナルモノアリ或ハ全ク翅ヲ有セザルモノアリ、後翅ハ常ニ飛行用ニ供ヘラルヽモノニシテ前翅ハ只身体ノ平均ヲ保持スルノ用ヲナスモノヽ如シ

前翅ニハ左ノ翅脈ヲ有スルモノニシテ之レ等ハ皆縱脈ナリ

(1) 前縁脈
(2) 前徑脈
(3) 中徑脈
(4) 後徑脈
(5) 前中脈
(6) 後中脈

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

(7) 分脈（新稱）

(8) 內緣脈

之レ等ノ縱脈以外ニ後徑脈及ビ前中脈ノ中間ニ稍々明カナル一縱脈ヲ有ス之レヲ稱シテ轉脈（新稱）ト云フ發音スル種類ニアリテハ雄虫ノ徑脈太ク發達スルヲ見ル

後翅ニ於テモ亦前翅同樣ノ縱脈ヲ有ス

肢ハ能ク發達シ後肢ハ最モ長ク其ノ腿節著シク太ク爲メニ跳躍ニ適ス即チ跳躍肢ヲ構成ス後徑節ノ上面ニハ二列ニ多少ノ强刺ヲ有ス之レ植物葉（禾本科植物）上ニ休息スル場合ニ辷落ヲ防グニ供スルモノヽ如シ後徑節ノ末端ニ四本ノ回轉シ得べキ刺ヲ有シ以テ地上ヨリ跳躍ノ際ニ便ス

跗節ハ四節ヨリ成リ其ノ末端節ニ二本ノ爪ヲ有シ其間ニ小片ヲ有ス然シナガラひしばっつた類ニハ此ノ小片ヲ有スルコトナシ蝗虫類ノ跳躍セントスルヤ後肢ノ腿節及ビ脛節ヲ平行ニナシ脛節ノ末端ニ存在スル四本ノ刺ヲ地中ニ刺込ミ急ニ脛節及ビ腿節ヲ互ニ遠ザクルモノナリ、斯クノ如キ動作中ニ跗節ヲ地面上ニ平行ニ置キ其爪ヲ地中ニ刺込ミ跳躍ヲ助ク、後肢ハ只ニ跳躍ノ作用ヲナスノミナラズ發音ニモ亦使用セラルヽモノナリ、此場合ニハ後腿節ノ內側ヲ前翅ノ後脈ニ摩擦シテ音ヲ發スル事ハ野外ニ於テ常ニ目擊スル處ナリ

前胸腹面ハ中胸後胸ノ兩腹面ニ比スレバ小形ニシテおんぶばった及ビいなごノ類ニアリテハ前肢ノ中間ニ一個ノ小突起ヲ有ス之レ分類學上必要ナルモノヽ一ナリ

中胸及ビ後胸腹面ニシテ四肢ノ中間ニ位シ淺溝線ニヨリ左右各一個ツヽノ小片ヲ形成ス此小片ノ形狀及ビ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

左右ノ亘離等ハ又分類學上大ニ必要ナル事ニ屬ス

腹部

蝗虫類ノ腹部ハ十環節ヨリナリ其末端節ハ常ニ背面ニ於テノミ存在シ腹面ニハ表ハルヽ事ナシ、雄虫ノ腹部腹面ニ於ケル第九節即チ末端節ハ之ヲ稱シテ亞生殖片ト云ヒ其端ニ左右一本ヅヽノ刺毛狀附屬物ヲ有セ背面ノ第十節ニハ其ノ末端ニ左右一本ヅヽノ尾樣附屬物ヲ有ス

雌虫ニアリテハ眞ノ亞生殖片ヲ有スルコトナク腹面ノ第八第九ノ兩環節ヨリシテ産卵管構成セラレ上下共二片ヨリナリ更ニ其中央ニ眞ノ短カキ産卵管ヲ有ス之レ等外則ニアル上下二双ノ副産卵管ニヨリテ地中ニ刺込ミ中央ノ眞ノ産卵管ニヨリテ産卵セラルヽモノナリ、背面ニ於ケル第十節ハ雄虫ニ於ケルモノト全ク同樣ニ存在ス

第一腹節ニ存在セル氣孔門ニ接シ大ナル凹ミヲ有ス之レ蝗虫類ノ聽器ニシテ全体薄膜ヨリ構成セラレ之レニ空氣ノ振動ツタワリ耳ノ作用ヲナスモノナリ而シテ凡テノ蝗虫類ハ之レヲ有スルモノニアラズシテ例ヘバ菱蝗類ノ如キハ全ク之レヲ有スル事ナシ

第二節　生態

蝗虫類ハ凡テ食草性ニシテ成虫幼虫共ニ植物ノ軟弱部ヲ食シ成生ヲナスモノニシテ多クハ禾本科植物ヲ好ンデ食ス

中ニハとげひしばったノ如ク蘚苔類ノ如キヲ食トナスモノアリ又樹木葉及ビ幼芽ヲ食スル事たいわんばった或ハとのさまばったノ如キアリ、而シテ卵ノ狀態ニテ越年スルヲ常トス然シナガラ幼虫時代ニ於テ越年

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

スルモノアルハ本島ニ於テ屢々目擊スル處ナリ

成虫ハ多ク食物ヲ取ラザル事ハ他ノ昆虫類ト同樣ニシテ其性頗ル活潑ニシテとのさまばったノ如キハ巡風ニ乘シタル場合ニハ百哩以上ヲ飛翔シ得可ク日常ニ於テモ能ク三十哩内外ヲ飛行シ得又たいわんばったノ如キモ同樣強飛行力ヲ有スルモノナリサレドひしばった類ノ如ク僅カニ四五間ノミヲ飛行スルモノアリ又ふきばった類ノ如ク全ク翅ノ腿化ニヨリ飛行スル事能ハズシテ單ニ跳躍スルノミナル種類アリ、蝗虫類全体ヨリ考フル時ハ他ノ昆虫類ト全ク正反對ニ吹風ノ際好ンデ飛行スルヲ見ル而シテ或種類ノ如キ年々發生スルコトナク十年ニ一回或ハ五年ニ一回大群ヲ組織シ大飛行ヲナスコトたいわんばったノ如キモノアルハ本邦ニ於テ目擊スルノミナラズ、米國ニ於ケルろっきーまうんてん、ろかすと或ハえぢぷとニ於ケル Acridium aegyptiaca ノ如キ常ニ吾人ノ耳目ヲ驚カスモノニシテ其大發生ノ際ハ天日爲メニ暗ク其ノ翅音高ク人眠ヲ醒マスガ如キ往々ナルコトハ又本島人ノヨク之レヲ知レル處ナリ、彼レ等成虫ノ交尾狀態ハ常ニ雌虫ノ存在ヲ雄虫ノ發見スル處トナリ己レノ好ムモノニ其戀ヲ表ハシ背上ニ前肢ヲ置キ中肢ヲ以テ雌虫ノ腹部ヲ捕ヘ交尾セントスルヤ雌虫ハ自己ノ翅ヲ少シク左右ニ開キ以テ尾端ヲ表ハシ後相通スルモノナレド時ニハ側方ヨリ通ズルモノアリ一度交尾ヲ終レル雌虫ハ如何ナル美雄虫ノ來リ求ムルモ之レニ應ズル事ナシ、又相通ル雌虫ニアリテモ、自己ノ好マザル雄虫ノ來リ戀セントセバ、宜シク之レニ反交スルコト、さりぎりす類ト相等シ、一雄虫ハ能ク二三雌虫ニ交スルコトヲ得ベク、其交尾時間ハ種類ニヨリテ大イニ異ランモいなご類ノ如キ或ハひしばった類ノ如キハ、約一時間内外ナルヲ常トス、雄虫ノ雌虫ニ自己ノ戀ヲ通ゼントスルヤ、先ヅ雌虫ノ側方ヨリ近寄リ雌虫ハ之レニ對シ應ゼントセバ、尾端ヲ雄虫ニ近ヅケ後、雄虫ニ平行

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

ニ側方ニ進ム可シ然ル後、前述ノ如ク雄虫ハ其義務ヲ盡スニ至ル、雄虫雌虫共ニ其ノ撰擇セントナスハ、多ク美形ニヨルモノニシテ、きりぎりす或ハ蟬ノ如ク雄虫ノ發音ノ美ニヨリテナスコト殆ントナケン斯クシテ雌虫ハ自己ノ体内ニ存在スル卵巢熟スレバ産卵ヲ初ム、其産卵セントスルヤ先地面上ニアリテ産卵管ヲ土中ニ刺シ殆ンド腹部ノ後半部マデ土中ニ入ル丶モノ多ク、其際前、中、兩肢ヲ以テ地表ニ身体ヲ保ヘ後肢ハ高ク立テ翅ニ微振ヲ與ヘツ丶卵ヲ下ス而シテ後粘液ヲ出シ土中ニ塊殼ヲ生ズルニ至ル、卵ハ常ニ長隋圓形ノモノ多ク斜ニ相平行セシメ二列乃至四列ニ産下シ一塊ノ卵數ハ多キハ七八十少ナキハ僅カニ十數粒ノモノアリ、以上ノ如ク土中ニ産卵スルコトハ蝗虫類ノ通性ノ如キモノナレド本島ニ於テ水田ニ於ケル稻草ヲ食スルモノニアリテハ時々稻莖中ニ或ハ葉間ニ産卵スルコト多シ、此場合ニハ卵子ノ外方ヲ被フ處ノ殼ハ地中ニ於ケルモノヨリ常ニ厚ク且ツ堅剛ナル事ヲ發見ス、之レ卵子保護即チ子孫播殖ニ注意深ク外界ノ氣變等ニ相遇スルモ尚强健ナル幼虫ヲ孵化セシメンコトヲ豫知シテノ作業ナル可ケンカ

卵子ハ長隋圓形ニシテ中央少シク彎曲スルモノ多ク色ハ普通乳白色ヲ呈ス、之レヨリ出ル幼虫ハ凡テ無翅ニシテ他ハ成虫ト殆ンド同形綠色ナルアリ黑色ナルアリ、而シテ該幼虫時期ハ最モ食物ヲ取ルモノニシテ甘蔗、稻等ヲ被害スル種類ノ加害時期ハ主トシテ此ノ時ニアリ、幼虫ハはねながいなごノ如ク七回ノ脱皮ヲナスモノアリ或ハとのさまばったノ如ク五回ノ脱皮ヲナスモノアリ、而シテ之レ等脱皮ノ際ハ先ヅ頭部ヨリ出デ順次腹部ニ及ブ其最後ノ脱皮前ニハ既ニ翅ヲ少シク生ズルヲ常トス而シテ最後ニ完全ナル翅ヲ生ジ成虫トナリ、其ノ間ニ蛹時期ナク即チ不完變態ヲナスモノナリ、尤モふきばったノ如ク成虫ノ翅不完全ナルモノ丶如キ一見幼虫成虫ノ區別苦難ナルモ幼虫ハ死スルニ及ビ全体皺ヲ生ズルヲ以テ區別シ得可ク他

ハ微細ナル學術上ノ區別ノ外ナシ、幼虫及成虫ノ食ヲ求メントスルヤ常ニ前、中兩肢ヲ以テ植物葉ノ緣ヲ保持シ後肢ノ脛節ニ存在スル刺ヲ以テ自己ノ重量ヲサヽヘ以テ縱ニ食スルヲ常トス然シナガラひしばった類中蘚苔ヲ食スルモノヽ如キ其上面ニ水平ニ止マリ食スルモノナリ

蝗虫類中發音ヲナスモノアリ即チきちきちばったノ如キハ飛行ノ際前翅ノ後緣及後翅ノ前緣相互ノ摩擦ニヨルモノ及ビひなばったノ如ク後肢ヲ前翅ノ前緣ニ摩擦シテ發音スルモノト二種アリテ之レ等ノ性ハ又自己ノ同伴者ヲ求ムル爲メニ有セラルヽモノニシテ之等ノ種類ニアリテハ腹部第一節ニ聽器ヲ有スレバ之ニ依リ同伴者ノ接近ヲ知觸スルモノヽ如シ

第二章 各論

蝗虫科ヲ分チテ左ノ六亞科トス

1 跗節ノ末端ニ存在セル爪ノ中間ニ小片ヲ有スルモノ

2 觸角ハ短カクモ前胸背ノ中央ニ達シ左右ノ單眼トノ巨離ハ觸角ノ基節ヨリ長キモノ

3 前胸腹片ハ扁平ニシテ胸突起ヲ有セズ多クハ其前緣ニ底キ顆ヲ有スルモノ

4、額ハ著シク傾斜セリルモノ　第一亞科　Tryxalinae

4′、額ハ殆ンド垂直ナルモノ　第二亞科　Oedipodinae

3′、前胸腹片ニ胸突起ヲ有スルモノ

4、額ハ著シク傾斜セルモノ　第三亞科　Pyrgomorphinae

4′、額ハ殆ンド垂直ナルモノ　第四亞科 Acridinae

2′、觸角ハ沓前胸背ノ中央ニ達シ左右ノ單眼トノ巨離觸角ノ基節ヨリ短カキモノ第五亞科 Eumastacinae

1′、蹠節ノ末端ニ存在セル爪ノ中間ニ小片ヲ有セザルモノ　第六亞科 Tettiginae

第一節　亞科 Tryxalinae Stal.

此ノ亞科ニハ次ノ八屬アリ即チ

1、觸角劍狀ヲ呈スルモノ

2、頭ハ甚ダ長ク且傾斜セルモノ　第一屬 Tryxalis F.

2′、頭ハ短カク且水平ニ存在セルモノ

3、前翅ハ腹部ノ末端ニ達セザルモノ　第二屬 Amycus Stal.

3′、前翅ハ腹部ノ末端ヲ超ユルモノ　第三屬 Phlaeoba Stal.

1′、觸角糸狀ヲ呈スルモノ

2、腹眼ト頭頂末端トノ間ニ額穴ヲ有セザルモノ

3、前胸背ニハ三個ノ明瞭ナル横溝ヲ有シ兩側ノ縱隆起不明ナルモノ　第四屬 Parapleurus Fisch.

3′、前胸背ニハ一個ノ明瞭ナル横溝ヲ有シ且一個或ハ二個ノ不明ナル横溝ヲ有ス而シテ兩側ノ縱隆起ハ横溝ニヨリテ切斷セラルヽコトナキモノ　第五屬 Chrysochraon Fisch

2′、腹眼ト頭頂末端トノ間ニ額穴ヲ有スルモノ

3、前翅ニ轉脈ヲ有スルモノ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

4、前胸背ニハ三個ノ明瞭ナル横溝ヲ有スルモノ　第六屬　Mecostethus Fisch.

4′、前胸背ニハ一個ノ明瞭ナル横溝ヲ有スルモノ　第七屬　Epacromia Fisch.

3′、前翅ニ轉脈ヲ有セザルモノ　第八屬　Stenobothrus Fisch.

第一屬　Tryxalis F.

此ノ屬中本邦ニ產スルモノハ只一種アルノミナリ

しようりようばった　Tryxalis nasuta L.

体ハ細長ニシテ綠色或ハ黃褐色ヲ呈シ、時々頭、前胸及ビ前翅ヲ通ジ淡色及暗色ノ縱線ヲ有ス、觸角ハ劍狀ニテ綠色、前胸背ノ兩面ニ於ケル縱隆起ハ後方ニ於テ左右ニ少シク開キ前胸背ノ側片ノ後緣ハ緣取ラル前翅ハ中央部ニ屢々淡色ノ縱紋ヲ有シ前緣ハ薄色ヲ呈ス後翅ハ透明ニシテ無色、赤色ノ縱脈ヲ有ス肢ハ綠色或ハ淡褐色ニシテ前肢ノ腿節ハ前胸背ヨリモ短カシ、腹部ハ綠色時ニハ淡褐色ノ斑紋ヲ有スルモノアリ雄虫ノ亞生殖片ハ細長ニシテ末端尖リ上方ニ彎曲シ黃綠色ヲ呈ス、產卵管ハ甚ダ短カクシテ邊緣ハ黑褐色ヲ呈ス、爪間ノ小片ハ軟弱ニシテ大ナラズ体長一寸三分(雄)乃至一寸九分(雌)

本邦ニ於テハ樺太及ビ北海道ヲ除クノ外至ル處ニ發生シ稻、甘蔗等ノ葉ヲ食害スレドモ其害甚シカラズ

外國ニ於テハ南部歐洲、亞細亞、亞弗利加及ビおうすとらりや等ニ分布セラレ禾本科植物ヲ食害スレド本邦同樣其被害激甚ナリシコトヲ聞カズ

第二屬　Amyeus Stal.

此ノ屬中本邦ニ產スルモノハ只一種アルノミナリ

はそこばねばった　Amycus formosanus Shiraki

体ハ左右ヨリ扁平トナリ黒褐色或ハ赤褐色ヲ呈ス、頭ハ大ニシテ頭頂ノ先端部巾廣ク殆ンド三角形ヲ呈シ水平ニ存在ス、額ハ傾斜シ腹眼ハ卵形ヲ呈ス

觸角ハ前胸背ヨリ長ク劍狀黒褐色或ハ赤褐色ニシテ末端ハ淡色ナリ、前胸背ハ細長ニテ左右平行シ明瞭ナル三個ノ縱基起及ビ不明ナル二横溝ヲ有ス前縁ハ直線ヲナシ後縁ハ鈍角ヲナス、前胸背ノ側片ハ殆ンド方形ニシテ中央ニ三個ノ不明ナル横溝ヲ有ス

前翅ハ黒褐色或ハ褐色ニシテ前縁ハ透明ナリ、甚ダ短カク第四腹節ニ達セズ、末端少シク尖レリ後翅ハ前翅ヨリ更ニ短カク赤褐色ヲ呈ス肢細少ニシテ微毛ヲ有シ後肢ノ腿節ハ短太且側扁シ腹部ノ末端ヲ超ユ而シテ上縁及ビ下縁ニ齒ヲ有セズ、黒褐色ノ小點ヲ散在ス但シ雄虫ニハ該小點ヲ有セズ腹部ハ黒色ヲ呈ス後肢ノ脛節ハ10乃至11個ノ短小刺ヲ二列ニ有ス、跗節ハ甚ダ短カク二本ノ爪ハ短細ニシテ末端黒色ヲ呈シ該爪間ノ小片ハ短大ナリ

中胸腹片ハ長サヨリ稍々巾廣ク左右相離レ内縁圓味ヲ有ス、後胸腹片ハ左右相離レ内縁及ビ後縁ハ共ニ圓シ雄虫ノ副尾節片ハ三角形ニシテ巾廣キ縱溝ヲ有シ末端少シク内方ニ凹メリ、尾端ニ於ケル尾毛樣ノ附屬物ハ雄虫ニアリテハ圓筒形ニシテ細ク副尾節片ヨリモ短シ、雄虫ノ亞生殖片ハ甚ダ短カク殆ンド三角形ヲ呈シ其末端急ニ細小トナリ基部ニハ三角形ノ一小溝ヲ有シ全体細毛ヲ生ズ

産卵管ハ中庸大ニシテ齒ヲ有セズ、腹部ハ短カク著シク側扁ス、体長六分五厘(雄)乃至九分(雌)

此ノ蝗虫ハ本邦中臺灣ノミニ産スルモノニシテ世界ニ於テ未ダ發表セラレタルコトナキヲ以テ新種トナセ

農業部農業試驗所

ルモノナリ而シテ該虫ハ常ニ山地ニ多ク、甘蔗稻等ノ作物ニ寄生シ被害セルコトヲ見ザレドモ、まこも、かや、其他ノ雜草ニ多ク發見セルヲ以テ斷然甘蔗等ノ害虫ナラザルコトヲ斷言スルコト能ハザルモノ、如シ

第三屬　Phlaeoba Stal

此ノ屬中本邦ニ產スルモノハ左ノ一種アルノミ

ひなばったもどき　Phlaeoba infumata Brun

体ハ中庸大ニシテ黑褐色、頭頂ノ末端部ハ左右複眼間ノ距離ヨリモ短カクシテ巾廣ク鈍角ニシテ上面ハ少シク凹ミ一個ノ縱隆起ヲ有ス、額ハ褐色或ハ黃褐色ニシテ黑色小點ヲ散在ス、觸角ハ劍狀、頭及ビ前胸背ノ和ト殆ンド同長ニシテ褐色、前胸背ハ巾ヨリ長ク表面粗ニシテ三個ノ相平行セル縱隆起ヲ有シ中央ニ近キ處ニ於テ一本ノ明カナル橫溝ヲ有シ後緣ハ鈍角ニシテ前緣ハ直線ヲナス、前胸背ノ側片ハ殆ンド方形ニ近シ前翅ハ細長ニシテ腹部ノ末端ヲ超ヘ汚黃褐色或ハ灰褐色ニシテ黑褐小點ヲ散在シ末端ハ圓シ後翅ハ前翅ヨリ短カク稍々透明ナリ、後肢ノ腿節ハ太ク腹部末端ニ達シ側扁平シ上緣ニハ少數ノ齒ヲ有シ全体褐色或ハ黑褐色ヲ呈ス

雄虫ノ副尾節片ハ巾長共ニ同長ニシテ殆ンド三角形ヲ呈シ上面ニハ細キ三角形ヲ呈セル一縱溝ヲ有ス尾端ノ尾毛樣附屬物ハ短カク圓錐形ヲ呈シ白色微毛ヲ生ズ、雄虫ノ亞生殖片ハ副尾節片ヨリモ著シク長ク末端尖リ中央ニ縱隆起ヲ有ス、產卵管ハ短太ニシテ齒ヲ有セズ体長六分（雄）乃至一寸（雌）

此ノ蝗虫ハ本邦中臺灣ニノミ產スルモノニシテ多ク山地ニ生ゼル短カキ禾本科植物ニ寄生ス、外國ニ於テハていんぞ、ばろん、めたんざ及ビたがて等ノ地方ニ產スルノミナリ、而シテ其食物ハ何タルヤ知ルニヨ

農業部農業試驗所

第四屬　Parapleurus Fisch

此ノ屬中本邦ニ産スルモノハ左ノ二種ノミナリ

1、前翅ハ腹部ノ末端ヨリ長ク後肢ノ膝部黑色ナラザルモノ　alliaceus Germ

2、前翅ハ腹部ノ末端ヨリ長カラズ後肢ノ膝部黑色ヲ呈スルモノ　koshunensis Shiraki

1、Parapleurus alliaceus Germ

いなでもどき

体ハ中庸大ニシテ淡綠色或ハ黄綠色、頭ハ中庸大ニシテ頭頂ノ末端部ハ短カクシテ巾廣ク水平ニ位シ鈍角ヲナス、觸角ハ鞭狀ニシテ雄虫ニアリテハ頭及ビ前胸背ノ和長ノ二倍ナレドモ雌虫ニアリテハ短カシ

腹眼ハ突出シ大ニシテ圓ク黑褐色、前胸背ハ圓筒形ニシテ兩側ノ縱隆起線ヲ有セズ二本ノ黑色縱線ヲ有ス

前翅ハ細長ニシテ腹部ノ末端ヲ超ヘ暗色ノ縱脈ヲ有シ一本ノ黑色縱線ヲ有ス

後翅ハ玻璃色ニシテ縱脈ノ基部ハ淡黑色ヲ呈ス、肢ハ綠色ニシテ腿節ノ末端ニ於ケル刺ハ黑色、膝部ハ兩側ニ於テ褐色或ハ淡赤色ヲ呈ス

雄虫ノ副尾節片ハ長巾共ニ同長ニシテ鈍角ヲ呈シ上面ニ不明ナル縱溝ヲ有ス、尾端ニ於ケル尾毛樣ノ附屬物ハ圓筒形ニシテ副尾節片ヨリ長ク末端尖ラズ

雄虫ノ亞生殖片ハ甚シク細長ニシテ末端尖ラズ、産卵管ハ長クシテ下面ニ齒ヲ有ス体長五分五厘(雄)乃至九分(雌)

農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

此ノ蝗虫ハ本州及ビ北海道ニ於テ常ニ見ル處ノモノニシテ禾本科牧草類ヲ食トナセルモノヽ如シ、外國ニ於テハ北部歐洲及ビ西部利亞地方ニ產スルモノニシテ其地方ニ於ケル狀態ハ知ルニヨシナシ

二、Parapleurus koshunensis Shiraki.

あかわしいなごもどき

此ノ虫ハ未ダ雌虫ヲ採集セルコトナク只二頭ノ雄虫ノミ採集セルモノナレド世界ニ於ケル Parapleurus屬中ニ未ダ此ノ種ヲ見ザレバ新種トシテ發表セルモノナリ、体ハ細長ニシテ帶赤黃色、頭ハ前胸背ヨリ巾廣クシテ少シク短カシ、頭頂ノ末端部ハ短カク上面凹ミ中央ニ甚ダ細キ一縱溝ヲ有ス、腹眼ハ大ニシテ卵形且突出シ黑褐色ヲ呈ス、觸角ハ鞭狀ニシテ黑褐色ヲ呈シ淡色ノ環輪ヲ有ス前胸背ハ細ク中央ニ底キ縱隆起ヲ有シ側緣ニ於ケル縱隆起ハ中央部ノミ明カナリ、前緣ハ殆ンド直線ヲナシ後緣ハ細ク緣取ラル前緣ニ近キ處ニ二小黑點ヲ有ス、前胸背ハ淡赤黃色ニシテ兩側ニ各一本ノ黑色縱線ヲ有ス此ノ線ハ複腹ノ後方ヨリ起リ前翅マデ表ハル、前胸背ノ側片ハ殆ンド方形ヲ呈ス

前翅ハ淡黃色ニシテ甚ダ細ク腹部ノ末端ニ辛ジテ達シ其末端ハ圓シ、後翅ハ玻璃色ニシテ淡黑色脈ヲ有ス

肢ハ中庸長ニシテ微毛ヲ生ジ、前、中兩肢ノ腿節ハ淡赤黃色ニシテ刺毛ヲ有セズ、前中兩肢ノ脛節ハ淡褐色ニシテ黑色ノ末端ヲ有スル刺ヲ生ズ後肢ノ腿節ハ短大ニシテ上面黃褐色ニシテ下面及ビ側面ハ淡赤色刺毛ヲ生ゼズシテ膝部ハ黑色後肢ノ脛節ハ淡藍色ニシテ基部ハ黑色之レニ接シテ淡黃色ノ輪環ヲ有シ上面ニ10個ノ末端黑色ナル刺ヲ並列ス、跗節ハ淡褐色ニシテ各節ノ基部ハ暗色ヲ呈ス、腹部ハ細短尾端ノ尾毛樣ノ附屬物ハ圓筒形ニシテ基部ニ於テ急ニ太ク末端圓シ、亞生殖片ハ短カク三角形ニシテ末端尖レリ、体長

五分八厘

此ノ蝗虫ハ本邦中臺灣ノ南端恒春ニテ發見セルモノニシテ山ニ於ケル禾本科植物中ニ於テ採集セルノミ未ダ其ノ食物ハ明カナラズ、今日ノ處甘蔗、稻等ノ如キ有害作物ニ被害ヲ與フルガ如キ徵候ヲ認メザルナリ

第五屬　Chrysochraon Fisch.

此ノ屬中本邦ニ産スルモノハ左ノ二種アルノミナリ

1、体細小後肢ノ膝部黒色ナラザルモノ　japonicus Boliv.

2、体短大後肢ノ膝部黒色ヲ呈スルモノ　genicularibus Shiraki.

1、Chrsochraon joponicus Boliv.

なきいなご

体細小ニシテ黄緑色両側ニ各一個宛ノ褐色線ヲ有ス該線ハ複眼ノ後方ニ起リ前翅ニ達ス

頭頂ノ末端部ハ短カク其前縁鈍角ヲナシ上面ノ中央ニ一個ノ細キ縦溝ヲ有ス觸角ハ糸狀ニシテ頭及ビ前胸背ノ和長ヨリ稍々長シ前胸背ハ三個ノ縦隆起ヲ有シ黄褐色ニシテ表面粗、前翅ハ雄虫ニアリテハ淡黄色ニシテ透明体ノ末端ニ達セズ、雄虫ニアリテハ淡褐色ニシテ不透明小片トナリ末端尖レリ、後翅ハ雌雄共ニ短小トナル、後肢ノ腿節ハ黄褐色下面ハ黄色ニシテ縦溝ヲ有ス、雌虫ニアリテハ上面淡赤色ヲ呈ス、後肢ノ脛節ハ帶黄白色ナレド雌虫ニアリテハ帶赤黄色ヲ呈ス雄虫ノ亞生殖片ハ細長ニシテ殆ンド圓錐形トナリ上面2/3ノ處ニ縦隆起ヲ有ス、雄虫ノ副尾節片ハ殆ンド三角形ニシテ末端尖レリ、尾端ノ尾毛様突起ハ圓筒狀ニシテ末端尖リ亞生殖片ヨリ短カシ産卵管ハ直線ヲナシ上縁ニ微細ナル齒ヲ有ス体長六分(雄)乃至七

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

分（雌）

此ノ虫ハ本邦至ル處ニ發生スルモ未ダ樺太及ビ臺灣ニ於テ發見セルコトナシ、多ク野ニ於テ禾本科植物ヲ食トシ一種ノ微音ヲ發スルヲ以テ此ノ名アリ

外國ニアリテハ未ダ發見セラレタルコトナク本邦特有ノ產ナルモノナリ

二、Chrysochraon genicularibus Shiraki.

ひざぐろなきいなご

体短大赤褐色ニシテ兩側ニハなきいなご同樣ノ線ヲ有ス、頭ハ短カク上面褐色觸角ハ褐色ニシテ頭及ビ前胸背ノ和長ヨリ長シ複眼ハ黃色ニシテ卵形、前胸背ハ帶黃褐色ニシテ中央ニ黑褐色ノ一縱線ヲ有ス

前翅ハ甚ダ巾廣ク腹部ノ末端ニ達シ、深黃褐色ニシテ赤褐色ノ縱脈ヲ有シ前緣ハ黑褐色ヲ呈ス

後翅ハ短カク退化シ玻璃色ヲ呈ス、前中兩肢ハ黃褐色後肢ノ腿節ハ上面淡褐色下面黃色ニシテ膝部ハ黑色ヲ呈シ、後肢ノ脛節ハ黃色ヲ呈ス、雄虫ノ副尾節片ハ三角形ニシテ上面ニ一個ノ長三角形ノ縱溝ヲ有ス

尾端ノ尾毛樣附屬物ハなきいなご同樣、亞生殖片（雄虫）ハ中庸長ニシテ末端急ニ細小トナル体長五分三厘

此ノ種ハ本邦ノ北方北海道及ビ樺太ニノミ產スルモノニシテ吾人ハ未ダ之レヲ自然ニ於テ見タルコトナキヲ以テ其存在所不明ナレドモ恐ラクハなきいなごト同樣ナル狀態ニ存生スルモノナル可ケン

第六屬　Mecostethus Fieb.

此ノ屬中本邦ニ產スルモノハ左ノ一種アルノミナリ

Mecostethus magister Rehn.

つちばった

体强且大、頭ハ短カク上面ニ一本ノ細小縱隆起線ヲ有ス頭頂ハ短カク末端方形其兩側ニ微細ニシテ三角形ヲ呈セル淺溝ヲ有ス、觸角ハ赤褐色ニシテ多少扁平ナリ、複眼ハ中庸大ニシテ黄綠色ヲ呈シ黒色ノ輪環ヲ有ス、前胸背ハ粗ニシテ帶黒綠色其前緣ハ直線ヲナシ後緣鈍角ナリ、前胸背ノ兩側縱隆起線ハ前半ノミ明瞭ニシテ後半ハ殆ンド不明ナリ、中央縱隆起線ハ明ニシテ横溝ニヨリテ切斷セラル、前胸背ノ側片ハ其前角鈍角ニシテ後角ハ直角中央ニ二個ノ横溝及ビ黒色三角形ノ斑紋ヲ有ス、前翅ハ腹部ノ末端ヲ超ヘ雄虫ニアリテハ淡黄綠色ニシテ末端少シク淡赤色ヲ帶ビ雌虫ニアリテハ帶褐色ナリ、前翅ノ縱脈ハ褐色ニシテ徑脈ノミ其基部黒色、前緣ニ近キ處ニ淡黄色線ヲ有ス

前中兩肢ノ腿節ハ汚黄色後肢ノモノハ太クシテ膝部ノミ黒色ヲ呈ス、後肢ノ脛節ハ淡黄色ニシテ其ノ基部上緣及ビ末端ハ黒色跗節ハ黒褐色ニシテ爪及ビ爪間ノ小片ハ黒色ヲ呈ス

腹部ハ雌虫ニアリテハ後腿節ヨリ少シク長キモ雄虫ニアリテハ短カシ

雄虫ノ亞生殖片ハ長ク圓錐形ニシテ下面ノ中央ニ一個ノ細微ナル縱隆起線ヲ有ス、雄虫尾端ニ於ケル尾毛樣附屬物ハ細長、產卵管ハ細長ニシテ褐色ヲ呈ス、体長一寸五厘(雄)乃至一寸四分(雌)

此ノ蝗虫類ハ臺灣及ビ樺太ニ於テ未ダ採集セラレタルコトナク、他ノ地ニ於テ皆野ニ多ク山地ニ見出サズ吾人ハ八月ニ麥畑及ビ牧草地ニ於テ多ク採集セリ

外國ニ生存セズシテ本邦特種ノモノナリ

第七屬　Epacromia Fisch

此ノ屬中本邦ニ產スルモノハ左ノ一種アルノミナリ

一、Epacronia tamulus F.

まだらばった

体小ニシテ綠色頭部ハ短カク褐色ニシテ兩側ニ各一本宛ノ黑色及中央ニ二本ノ褐色縱線ヲ有ス頭頂ハ三角形ニシテ其ノ前緣ノ兩側ニ菱形ノ溝ヲ有ス

複眼ハ大ニシテ卵形光澤アル黑色ヲ呈ス、觸角ハ細短ニシテ頭及ビ前胸背ノ和ト同長赤褐色ヲ呈ス

前胸背ハ頭ヨリヤヽ長ク帶黃色ニシテ兩側ニ黑褐色ノ巾廣キ縱線ヲ有ス、其前緣ハ直線ヲナシ後緣鈍角ヲナス、前胸背ノ兩側縱隆起線ハ前半不明ニシテ中央少シク內方ニ曲折シ甚ダシキ鈍角ヲナス、前胸背ノ側片ハ短且巾廣クシテ殆ンド方形前半部ハ平滑ナレド後半部ハ粗ニシテ三個ノ橫溝ヲ有ス

前翅ハ中脈及ビ後緣ノ中間部黃褐色ニシテ黑點散在シ前緣脈及ビ前脛脈ノ中間部ニシテ其基部ハ綠色他ノ部ハ殆ンド透明ニシテ黑色點ヲ散在ス

後翅ハ其ノ基部淡黃色ニシテ週緣ニ至ルニ從ヒ淡黑色ヲ帶ブ

肢ハ黃褐色或ハ黃綠色後肢ノ腿節ハ淡黃褐色ニシテ末端帶黑色內側ニ三個ノ黑色廣橫線ヲ有シ脛節ハ其基部黑色之レニ接續セル部ハ淡黃色中央部ハ帶黑監色末端赤色ヲ呈ス、雄虫ノ亞生殖片ハ短圓錐形尾端ニ於ケル尾毛樣附屬物ハ甚ダ短カク微毛ヲ有ス

產卵管ハ微小ニシテ末端黑褐色ヲ呈シ尖レリ、体長六分五厘(雄)乃至九分五厘(雌)

此ノ種ハ本邦ノ北部以外ノ地ハ臺灣ニ至ルマデ發生セザルコトナク普通見ル種類ニシテ本島ニアリテハ

ニ稻及ビ甘蔗ノ害虫トシテ多ク發生スルモノナレドモ幸ニEmpusa sp. 菌ノ爲メニ十月ノ頃多ク死スルヲ以テ未ダ其ノ被害甚ダシキヲ聞カズ、外國ニ於テハ印度、南部支那ニ多ク發生スレドモ未ダ其食ノ何タルヲ知ラザレド南清廣東廣西及ビ海南島ニ於テハ本島同様稻及ビ甘蔗葉ヲ食害スルコトヲ認メタリ

第八屬　Stenobothrus Fisch.

此ノ屬中本邦ニ産スルモノハ左ノ七種アリテ本邦産蝗虫類中最モ多クノ種類ヲ有スルモノナリ

1、前胸背ノ兩側縱隆起線ハ内方ニ向ヒテ曲折スルモノ
　2、頭ノ中央ニ一個ノ縱隆起線ヲ有スルモノ
　　3、頭ヨリ上唇基節ニ走ル中央ノ縱隆起其ノ中央ニ溝ヲ有スルモノ　1. bicolor Charp.
　　3′、頭ヨリ上唇基節ニ走ル中央ノ縱隆起ハ其中央ニ溝ヲ有セザルモノ　2. fumatus Shiraki.
　2′、頭ノ中央ニ三個ノ縱隆起線ヲ有スルモノ
　　3、前翅ノ分脈及ビ内緣脈、其末端互ニ相接セザルモノ　3. divergentivus Shiraki.
　　3′、前翅ノ分脈及ビ内緣脈、其ノ末端互ニ相接スルモノ　4. formosanus Mats.
1′、前胸背ノ兩側縱隆起線ハ直線ヲナスカ然ラザレバ少シク内方ニ灣曲スルモノ
　2、前胸背ノ兩側縱隆起線、後方ニ至リ開クルモノ　5. minor Shiraki.
　2′、前胸背ノ兩側縱隆起線、互ニ相平行セルモノ　6. magnus Shiraki.

1、Stenobothrus bicolor Charp.

ひなばった

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

体小ニシテ赤褐色或ハ帶綠褐色稀レニハ黑褐色ヲ呈セルモノアリ、頭頂ノ末端部ハ三角形ヲ呈シ、觸角ハ雄雌共ニ頭及ビ前胸背ノ和長ヨリ少シク長シ

前胸背ハ短カク兩側ノ縱隆起線ハ中央ヨリ稍々前方ニ於テ著シク內方ニ曲折シ殆ンド直角ヲ呈シ其部ニ一個ノ橫溝ヲ有ス、前翅ハ暗褐色ニシテ末端ニ近キ處ニ透明ナル一斑紋ヲ有シ雌虫ニアリテハ前後ノ兩緣ニ近キ處ニ一個ノ白色縱線ヲ有ス

後翅ハ雄雌共ニ透明ニシテ殆ンド色ヲ有セズ、前胸腹面ニハ白色微毛ヲ生ズ

後肢ノ腿節ハ外側黑色ノ斑紋ヲ有シ內側ニハ褐色帶ヲ有シ下面ハ全体黃色ヲ呈シ後脛節ハ黃褐色或ハ暗褐色ヲ呈ス、腹部ノ背面灰褐色ニシテ腹面ハ黃色ヲ呈ス、雄虫ノ亞生殖片ハ短カク微毛ヲ有ス

產卵管ハ短カク末端黑色ニシテ基部ニ於テ著シク膨太ス体長五分五厘(雄)乃至六分五厘(雌)

此ノ種ハ樺太及ビ臺灣ヲ除クノ外至ル處ニ發生シ雜草間ニ多ク發見スルモノナリ外國ニアリテモ同樣雜草間ニアリテ全歐洲ニ存在ス

二、Stenobothrus fumatus Shiraki

ひおぐろひなばった

体小ニシテ暗褐色觸角ハ雄虫ニアリテハ前胸背ノ二倍長ニシテ黑褐色ヲ呈スレドモ其ノ基部ハ少シク赤色ヲ帶ビ雌虫ニアリテハ前胸背ヨリ少シク長ク赤褐色ヲ呈ス、前胸背ハ暗赤褐色兩側ノ縱隆起線ハ中央ヨリ後方ニ於テ內方ニ曲折シ其ノ部ニ一橫溝ヲ有ス、前胸背ノ側片ハ長ヨリモ巾廣ク前下兩緣共ニ圓ク後緣ノミ直線ヲナシテ傾斜ス

前胸背ノ縱隆起線ノ前半部ノ外側及後半部ノ內側ニ接シ黑線ヲ有ス、前翅ハ雄虫ニアリテハ中央巾廣ク多少三角形ヲ呈シ末端圓ク肢部ノ末端ヲ超ヘ暗褐色ニシテ中脛脈ノ前半部ハ玻璃色ヲ呈シ前中脛脈ノ中間部ニ淡褐色縱線ヲ有シ、末端部ハ少シク煤色ヲ呈ス雌虫ニアリテハ細短ニシテ腹部ノ末端ニ達セズ、褐色ヲ呈ス、後肢ハ雌雄共ニ淡色ニシテ煤色ヲ呈シ、黑色ノ翅脈ヲ有ス

前胸腹面ハ帶黃綠色ニシテ微毛密生ス、後肢ノ腿節ハ帶黃赤色ニシテ內側ハ褐色ニ斑紋散在シ下面ハ淡赤色膝部ハ黑色ヲ呈シ脛節ハ帶赤黃色ニシテ基部ハ黑色ヲ呈ス、腹部ハ光澤ヲ有シ背面帶綠褐色腹面ハ帶黃綠色ヲ呈ス、雄虫ノ亞生殖片ハ短太ニシテ白色毛ヲ有シ下面基部ニ三角形溝ヲ有シ上面ノ中央ニ縱隆起線ヲ有ス、雄虫ノ副尾節片ハ殆ド三角形ニシテ中央ニ十字形隆起ヲ有ス

雄虫尾端ノ尾毛樣附屬物ハ副尾節片ヨリ少シク短カク末端尖レリ、產卵管ハ甚ダ短カク歯ヲ有セズ、体長五分五厘(雄)乃至六分(雌)

此ノ種ハ青森ニ於テ採集セルモノニシテ未ダ他ノ地方ニ於テ發見セズ勿論外國ニ於テ發見セル事ナシ

三、*Stenobothrus divergentivus* Shiraki.

みすぢひなばった

体小頭ノ上面ニ三個ノ縱隆起線ヲ有シ其ノ兩側ノモノヽ處ニ黑色縱線存在ス、該線ハ前胸背ノ後緣ニ達ス頭頂ノ末端部ハ短カク三角形ニシテ其兩側ニ菱形溝ヲ有ス複眼ハ甚大ニシテ西洋梨形ヲ呈ス、觸角ハ頭及ビ前胸背ノ和ト同長ニシテ、帶黃褐色末端ニ至ルニ從ヒ淡黑色ヲ呈ス

前胸背ハ中庸大ニシテ淡褐色前緣ハ直線ニシテ後緣鈍角ヲナス、其ノ兩側縱隆起線ハ中央ニ於テ內方ニ曲

農業部農業試驗所 1895 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

折シ其ノ部ニ横溝ヲ有ス、前胸背ノ側片ハ殆ンド方形ニシテ二個ノ横溝ヲ有シ下緣ニ白色縱線ヲ有ス、前翅ハ甚ダ細ク淡褐色ニシテ末端ニ至ルニ從ヒ黑色ヲ帶ビ黑褐色ノ斑紋ヲ有ス、後肢ノ腿節ハ太ク內外兩側面ハ黑色ヲ帶ビ下面ハ赤色ヲ帶ビ上面ハ赤褐色ニシテ膝部ハ黑褐色ヲ呈ス後脛節ハ長クシテ微毛ヲ有シ基部ハ黑色ニシテ末端ハ赤色、腹部ハ前翅ヨリ甚ダ短カク細クシテ淡黃色ヲ呈ス、亞生殖片ハ多少長ク白色毛ヲ生ジ直線ヲナス、副尾節片(雄虫)ハ細ク隋圓形ニシテ上面ノ中央ニ一個ノ橫溝ヲ有ス、尾端ニ於ケル尾毛樣附屬物ハ副尾節片ヨリ長ク白色微毛ヲ生ズ体長四分五厘(雄)乃至六分五厘(雌)

此ノ種ハ臺灣南部ニノミ產スルモノニシテ甘蔗園ニ多ク發生スルモノナリ外國ニハ未ダ見出サズ勿論甘蔗ノ害虫タルコトウタガイナシ

四、Stenobothrus formosanus Mats.

あかあしひなばった

此ノ種ト前種ト殆ンド同樣ニシテ頭ハ小形上面ニ存在スル三個ノ縱隆起線ハ明カナラズ複眼ハ大ニシテ光澤アル黑色觸角ハ雄虫ニアリテハ頭及ビ前胸背ノ和ヨリモ稍々長ク雌虫ニアリテハ少シク短カシ、前胸背ハ短カク帶赤褐色ニシテ其ノ側縱隆起線ハ少シク中央ヨリ前方ニ於テ內方ニ曲折シ橫溝ハ中央ニ存在ス、前胸背ノ側片ハ殆ンド方形ニシテ巾ト長サハ殆ンド相等シ、前翅ハ雌雄共ニ腹部ノ末端ヲ超ヘ淡褐色ニシテ前緣室及ビ後緣室ハ帶赤黃色、前脛脈及ビ中脈ノ中間部ハ黑褐色ノ斑紋ヲ散在シ外緣ニ近キ部ハ玻璃色ヲ呈シ多數ノ斜ナル平行橫脈ヲ有ス

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

前胸腹面ハ黃褐色ニシテ毛ヲ有セズ、肢ハ帶赤褐色ニシテ後腿節ハ上、外ノ兩面黑色斑紋ヲ有シ內、下ノ兩面ハ赤色ニシテ膝部ハ黑色後脛節ハ赤色ニシテ其ノ基部黑色上面ニ白色ノ微毛ヲ生ズ、腹部ハ細長ニシテ後腿節ヨリ長ク副面黃色背面帶赤黃色ニシテ黑褐色ノ斑紋ヲ有ス、雄虫ノ亞生殖片ハ細短ニシテ黃色微毛ヲ生ジ副尾節片ハ三角形ニシテ亞生殖片ヨリ少シク短カク末端尖リ微毛ヲ生ジ黃色ナリ

產卵管ハ末端黑色ニシテ齒ヲ有セズ体長四分五厘(雄)乃至六分五厘(雌)

此ノ蝗虫ハ臺灣ノミニ產シ他ニ於テ發見セズ、常ニ甘蔗及ビ稻等ヲ食害スルヲ以テ有害ナル虫類ノ一ナリ

五、Stenobothrus minor Shiraki.

せじろひなばった

体微小ニシテ帶白褐色頭ハ少シク長ク頭頂末端部ハ三角形ニシテ短カクシテ傾斜シ上面ニ三個ノ不明ナル平行縦隆起線及兩側ニ淺キ菱形溝ヲ有ス、複眼ハ大ニシテ西洋梨形ヲ呈シ黑色、觸角ハ頭及ビ前胸背ノ和ヨリ長ク褐色前胸背ハ細長ニシテ其ノ兩側縦隆起線ハ中央ヨリ少シク前方ノ處ニ於テ少シク內方ニ曲折シヲルト雖モ其ノ前部ハ左右互ニ相平行セリ而シテ横溝ハ中央ニ位ス

前胸背ノ側片ハ殆ンド方形ニシテ前角直角ヲナシ後角ハ圓ク上緣ニハ黑色ノ廣縦線ヲ有ス此ノ線ハ複眼ノ基部ヨリ生ズ、前翅ハ細長ニシテ褐色ノ斑點ヲ散在シ、後翅ハ玻璃色ニシテ週緣ニ至ルニ從ヒ少シク煤色ヲ呈シ黑色ノ縦脈ヲ有ス、後肢ノ腿節ハ太ク腹部ヨリ長ク外側ハ帶黃褐色ニシテ內則ハ帶赤黃色ヲ呈シ下面ハ赤色膝部ハ黑褐色ヲ呈ス、後肢ノ脛節ハ赤色ニシテ基部黑色、腹部ハ短カク末端ニ至ルニ從ヒ細小トナリ全体帶赤黃色ヲ呈ス

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

雄虫ノ亞生殖片ハ小形ニシテ上面ニV字形隆起ヲ有シ、全面ニ白色ノ微毛ヲ生ズ雄虫ノ副尾節片ハ長ク、上面ノ基部ニ⊥形ノ溝ヲ有シ全面ニ微細毛ヲ生ズ、尾端ニ於ケル尾毛様附屬物ハ副尾節片ヨリ短カク長毛ヲ生ズ体長四分(雄)乃至五分(雌)

此ノ種ハ臺灣臺南廳下打狗港ニ於テ採集セルノミノモノニシテ未ダ他ニ此ノ種ヲ見ズ且外國ニ於テハ全ク未ダ之レガ發見セラレタル事無シ、常ニ山地ニ於ケル底キ禾本科植物中ニ存在ス

六、*Stenobothrus magnus* Shiraki.

おほひなばった

此ノ種ハ只一頭ノ雌虫ヲ臺北廳士林芝山岩ニテ採集セルモノニシテ以上述ベタル處ノ五種ノひなばったト明カニ區別スルコトヲ得ルモノナリ即チ前胸背ノ兩側縱隆起線相平行シテ曲折セザル點ニアリ、体大形ニシテ帶黄褐色頭大ニシテ上面ニ平行セル三個ノ縱隆起線及ビ三個ノ細キ淡褐色縱線ヲ有シ頭頂ハ巾廣ク末端殆ンド圓ク巾廣キ横溝ヲ有ス

複眼ハ少シク凸形ニシテ西洋梨形ヲ呈ス觸角ハ細ク頭及ビ前胸背ノ和ヨリ少シク短カク帶赤黄色ニシテ末端ニ至ルニ從ヒ少シク黒味ヲ帶ブ、前胸背ハ長ク前縁直線ヲナシ後縁鈍角兩側縱隆起線ハ平行ニシテ後方ニ至リ微カニ開キ、横溝ハ中央ノ後部ニ存在ス

前胸背ノ側片ハ巾及ビ長ハ殆ンド相等シク前縁ハ後方ニ後縁ハ前方ニ傾斜シ下縁ハ殆ンド水平上縁ニ一個ノ巾廣キ赤褐色縱線ヲ有ス之レ複眼ノ基部ヨリ生ズ、前翅ハ細短ニシテ腹部ノ末端ニ達セズ淡褐色ニシテ基部ハ赤色ヲ帶ビ末端暗色ノ斑紋ヲ有ス、前胸腹面ニハ細毛ヲ生ジ肢ハ赤褐色ニシテ後腿節ハ外側及ビ膝

部ハ黒味ヲ帶ブ、後脛節ハ帶赤黃色ニシテ基部黑ク全面ニ長細毛ヲ生ズ体長六分四厘

此ノ蝗虫ハ禾本科雑草中ニ生存セリ

七、Stenobothrus latipennis Boliv.

此ノ種ハ吾人未ダ採集セルコトナキモ Bolivar氏及ビ Rehn氏 ニヨル時ハ本邦ニ產スルモノナリト記セリ故ニ單ニ其ノ名ヲ此處ニ擧ゲタリ

第二節　亞科　Oedipodinae Stal

此ノ亞科中本邦ニ產スルモノハ左ノ五屬ナリ

1、前胸背ノ中央縱隆起線明カニ存在セルモノ

2、此ノ中央縱隆起線ハ横溝ニヨリテ切斷セラレザルモノ或ハ多少切斷セラル丶モノ

3、後翅ニ横帶ヲ有スルモノ　第一屬　Oedaleus Fieb.

3'、後翅ニ横帶ヲ有セザルモノ　第二屬　Pachytylus Fieb.

2'、中央縱隆起線ハ一個或ハ二個ノ横溝ニヨリテ切斷セラル丶モノ

3、前胸背ニ顆粒狀突起ヲ有セザルモノ　第三屬　Oedipoda Latr.

3'、前胸背ニ顆粒狀突起ヲ有スルモノ　第四屬　Trilophidia Stal.

1'、前胸背ニ中央縱隆起線ヲ有セザルカ或ハ有スルモ不明ナルモノ　第五屬　Sphingonotus Fieb

第一屬　Oedaleus Fieb.

此ノ屬中本邦ニ產スルモノハ左ノ二種トス

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

1、体小形ナルモノ　1. infernalis Sauss.

2、体大形ナルモノ　2. marmoratus Thunb.

一、Oedaleus infernalis Sauss.

くるまばったもどき

全体帯褐緑色頭ハ少シク膨大シ頭頂ハ短大ニシテ少シク傾斜ス前胸背ハ長ク左右ヨリ扁平トナリ前縁少シク角ヲナス後縁直角ニシテ全体屋根形ヲ呈シ中央縦隆起線ハ直線ヲナサズシテ上方ニ彎曲ス前胸背側片ハ細ク三個ノ横溝ヲ有ス

前翅ハ帯黄褐色ニシテ黒褐色ノ不規則ナル斑紋ヲ散布シ末端ニ至ルニ従ヒテ玻璃色ヲ呈シ褐色紋ヲ有ス後翅ハ透明ニシテ淡黄色ヲ帯ビ、週縁ニ至ルニ従ヒ煤色ヲ呈シ、三分一ノ後方ニ褐色横帯ヲ有ス

後肢ノ腿節ハ外側褐色上面ニ三個ノ褐色斜紋ヲ有シ下面ハ帯赤褐色或ハ帯黄褐色ニシテ内側ニハ三個ノ巾廣キ褐色横帯ヲ有シ膝部ハ黒褐色ヲ呈ス

後肢ノ脛節ハ淡赤色或ハ帯赤黄色ニシテ膝部ノ下部ニ一個ノ淡黄色輪環ヲ有ス胸部及腹部ハ帯黄緑色ヲ呈ス体長七分五厘(雄)乃至一寸(雌)

此ノ種ハ北海道樺太ヲ除クノ外ハ全國ニ産スルモノニシテ常ニ野ニ生セル雑草中ニ多シ、外國ニ於テハ支那印度じやば等ニ産ス、臺灣ニ於テハ甘蔗園ニアリテ蔗葉ヲ食害スルモノナリ

二、Oedaleus mormoratus Thunb.

くるまばった

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

体色ハ種々アレド最モ多キハ濃綠色又ハ帶褐色、頭ハ大ニシテ圓ク中央ニ一個ノ微細ナル縱隆起線ヲ有ス、前胸背ハ細長ニシテ前緣角ヲナシ後緣鋭角ヲ呈シ中央ノ縱隆起線ハ直線ヲナサズ高マリ中央ニ於テ一個ノ横溝ニヨリ切斷セラル

前胸背ハ綠色又ハ淡黃褐色ニシテ二個ノ黑縱線ヲ有ス此ノ線ハ複眼ヨリ生ズ。中央縱隆起線ノ部ハ黑色ニシテ中央少シク淡色ヲ呈ス前胸背ノ側片ハ中央ニシテ前半部ニ一個ノ巾廣キ黑色帶ヲ有ス

前翅ハ後緣室ニ於テ綠色又ハ淡褐色ヲ呈シ前緣室ノ前半部ハ褐色ニシテ黑色斑紋ヲ散在シ其後半部ニハ褐色ノ帶綠及ビ斑紋ヲ有シ中央ニハ一個ノ淡黃色ノ斜線ヲ存シ基部ノ三分一ノ處ニ一個ノ淡黃色横線ヲ有ス

後翅ハ細ク淡黃色ニシテ中央ニ一個ノ巾廣キ内方ニ彎曲セル黑色ノ横線ヲ有シ週緣ハ透明ニシテ黑色ノ網狀脈ヲ有ス

後肢ノ腿節ハ上面綠色ニシテ下面黃色ヲ呈シ外側ハ淡褐綠色膝部ハ黑褐色ヲ呈ス後肢ノ脛節ハ淡赤色ニシテ膝ニ接シタル部分ハ帶黃赤色ヲ呈ス体長七分五厘（雄）乃至一寸四分（雌）

此ノ種ハ樺太及ビ北海道ヲ除クノ他地方ニハ臺灣ニ至ルマデ皆産セザル處ナク本島ニ於テハ多ク甘蔗園ニ發生スルモノニシテ他ノ場合ハ山野ノ禾本科植物ニ寄生スルモノヽ如シ

外國ニ於テハまだがすかーる、とらんすばーる、じやばすまとら、ふゐりっぴん、印度、せいろん、ひまらや、南部支那海南島、びすまるくぶるく等ノ諸地ニ産シ支那ニ於テハ蔗園ニ多ク之ヲ見タリ

第二屬　Pachytylus Fieb.

此ノ屬中本邦ニ産スルモノハ左ノ二種トス

1、前胸背ノ前部甚シククビレヲルモノ　1. migratorioides Reich.

2、前胸背ノ前部クビレオラザルモノ　2. danicus L.

一、Pachytylus migratorioides Reich.

たいわんばった

体大ニシテ長ク帶黄褐色頭ハ圓ク上面褐色ヲ呈ス、頭頂ハ大ニシテ中央ニ一個ノ短カキ縱隆起線ヲ有ス觸角ハ甚ダ細ク頭及前胸背ノ和ト殆ンド同長ニシテ淡黄色複眼ハ小形ニシテ卵形黒褐色ヲ呈ス、前胸背ハ甚ダ短カク中央ノ前方ニ於テ著シクヽビレ前縁ハ少シク高マリ後縁ハ鈍角ヲナス、前胸背ノ側縱隆起線ハ發達セス、側片ハ長サヨリ巾狹ク而半部ニハ三個ノ横溝ヲ有シ後半部ハ外方ニ高マリ後角ハ圓ク前角ハ鈍角ヲナス、前翅ハ甚ダ細長ニシテ殆ンド透明且褐色斑紋ヲ散在ス、後翅ハ透明ニシテ褐色翅脈ヲ有ス肢ハ短カク帶黄褐色後腿節ハ其膝部黒色ヲ呈ス、雄虫ノ亜生殖片ハ細長ニシテ末端尖リ上方ニ向テ彎曲シ且扁平ナリ、雄虫ノ尾端ニ於ケル尾毛樣附屬物ハ細長産卵管ハ短大ニシテ末端尖レリ体長一寸(雄)乃至一寸三分五厘(雌)

此ノ種類ハ本邦中臺灣ニノミ發生スルモノ有名ナル害虫ナリ、先年二十九年及三十八年ノ二回ニ於テ或ハ澎湖島ニ或ハ南部地方ニ或ハ北部地方ニ著シク發生シ主トシテ甘蔗園ヲ被害シ殆ンド凡テノ禾本科植物ノ全部ヲ食害セルノ慘害ヲ與ヘタルモノニシテ今後ニ於テモ或ハ大發生ヲナスノ時期至ルベク大ニ注意セザルベカラザル害虫タリ

而シテ之レ等二回共ニ皆海岸ヨリ飛ビ來リテ中央山脈ノ方向ニ失セリト本島人ハ稱セリ又其際行ヘル本島

人ノ驅除方法ヲ聞クニ石油鑵太鼓等ヲ打鳴シ或ハらっぱ等ヲ吹キ放追セルノミナラズ一方ニハ神佛ニ祈リ之ガ放追ヲハカレル地方モアリタリト又或ル地方ノ如キハ野火ヲ作リテ驅除ヲハカレル等種々ナル方法ヲ講ゼラレタルガ如シ其發生ハ天ヲ被ヒ爲メニ日光ヲ見ルコト能ハザルガ如キモノナリト又威大ナラザルヤ

二、Pachytylus danicus L.

とのさまばった

体太ク灰色或ハ帶濃緑褐色ニシテ中ニハ全ク緑色ナルモノアリ頭ハ短太ニシテ複眼ノ後方ヨリ左右一本宛褐色ノ縦線ヲ有ス此ノ線ハ前胸ノ中央ニ達ス頭頂ハ甚ダ大ニシテ殆ント三角形ノ不明額穴ヲ左右ニ有ス複眼ハ小隨圓形ニシテ褐色ヲ呈ス觸角ハ淡褐色ニシテ褐色輪環ヲ有ス、前胸背ハ中庸長ニシテ前部少シク、ビレ前縁ハ鈍角ニシテ後縁尖レリサレド雌虫ニアリテハ圓シ中央縦隆起線ハ甚ダ明カニシテ少シク彎曲ス前胸背ノ側片ハ殆ンド方形ニシテ前縁少シク圓ク後縁傾斜シ後角ハ圓シ

前翅ハ帶黃褐色或ハ緑色ニシテ暗褐色斑紋ヲ散在シ外縁少シク角ヲ呈ス後翅ハ末端淡褐色ニシテ黑色縦脈ヲ有ス肢ハ帶黃緑色或ハ帶黃灰色帶緣黃色或ハ淡黃色ニシテ內側ニ黑色斑紋ヲ有シ後腿節ハ赤色ヲ呈ス胸部ハ白色微毛ヲ生ズ雄虫ノ亞生殖片ハ長ク下面ノ基部ニ隨圓形ノ縦溝ヲ有ス、雄虫ノ尾端ニ於ケル尾毛狀附屬物ハ亞生殖片ノ1/2長ニシテ末端尖レリ

雄虫ノ副尾節片短且巾廣ク末端圓ク上面ノ中央ニ一個ノ細縦隆起ヲ有ス產卵管ハ短カク末端急ニ細小トナリ尖レリ体長一寸一分(雄)乃至一寸四分(雌)

此ノ種ハ樺太ヲ除クノ外ハ凡テ發生シ臺灣ニ於テハ殊ニ甘蔗園及甘藷畑ニ多ク生存シ之レ等ノ葉ヲ食害ス

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

ルコト時ニ甚ダシ外國ニ於テハ獨逸べるぎーぢやば、まにら、にゆーじーらんど等ニ産ス年一回ノ發生ヲナシ卵子ノ有様ニテ越年シ卵ハ黄色楕圓形地下三四分乃至一寸ノ處ニアリテ數列ニ産下セラレ更ニ褐色ノ粘液ニテ掩ハル一卵塊ノ數ハ三十乃至七八十個ニシテ一雌ノ産卵數ハ百五十内外ナリ此ノ者翌春六月上旬頃ヨリ孵化シ出タル者ハ黒色ニシテ長サ四分内外ナルモ第一回ノ脱皮ヲ經レバ直ニ灰褐色ニ變シ次後五回ノ脱皮後翅ヲ生ジテ八月上旬成虫トナリ數日ニシテ交尾ヲ終ヘ産卵スルモノナリ該虫ハ甚シキ飛行力ヲ有スルモノニシテ日ニ平均三十哩ノ速度ヲ有シ風強キ場合ニハ二三百哩ヲ能ク飛翔シ得可ク昆虫類中最モ遠距離ニ達シ得ルモノノ一ナリ明治十四五年ノ頃北海道ニ大發生ヲナシ殆ンド凡テノ綠色葉ヲ食盡セルハ恐ラクハ此ノ種ナル可ク其際大空ヲ蔽ヒ天日爲メニ暗ク翅音人ヲシテ悚然タラシメタリキト云フ實ニ被害激甚ナル種タリ

第三屬　Oedipoda Latr.

此ノ屬中本邦ニ産スルモノハ左ノ三種トス

- 1、体細小ナルモノ
  - 2、後肢ノ腿節赤色ニシテ一様ナルモノ　1. rufipes Shiraki.
  - 2′、後肢ノ腿節二色以上ヨリナルモノ　2. japonica Shiraki.
- 1′、体甚ダ大ナルモノ　3. akitana Shiraki.

1、Oedipoda rufipes Shiraki.

あかあしばった

体黒褐色或ハ帶黄褐色、頭ハ大形觸角ハ細ク帶黄褐色複眼ハ殆ンド圓ク頭頂ハ短カクシテ甚シク傾斜シ多少上方ニ彎曲ス

前胸背ハ短カク前部ハ狹小トナリ後方ニ至ルニ從ヒ少シク巾廣ク前緣ハ直線ヲナシ後緣ハ鈍角ヲナシ全面ニ黒色點ヲ散在ス、前胸背ノ中央縱線ハ明カニ上方ニ彎曲シ中央ノ前ニ於テ鋸齒狀トナリ其側縱線ハ前半部ニ於テ四個ノ横溝ヲ有シ不明ニシテ後半部ハ明カナリ、前胸背ノ側片ハ長サヨリ巾廣ク殆ンド方形ニシテ前後兩緣共ニ前方ニ少シク彎曲シ後緣ハ圓ク且前角及後角ハ圓ク中央ニ三個ノ横溝ヲ有ス

前翅ハ細長ニシテ雌虫ニ於テハ稀ニ腹部ノ末端ニ達セザルモノアリ全面黒色或ハ黒褐色ニシテ帶白色ノ斑紋ヲ有ス、後翅ハ基部ハ黄色或ハ帶赤黄色ニシテ週緣ニ至ルニ從ヒ煤色ヲ呈ス、肢ハ短カク褐色或ハ黒褐色後腿節ハ短太ニシテ腹部ノ末端ニ達セズ、下面及ビ内側ハ赤色上面及ビ外側ハ黒色斑紋ヲ有ス、後肢脛節ハ赤色後跗節ハ大形ナル爪及爪間ノ小片ヲ有ス、腹部ハ長太ニシテ背面褐色或ハ帶黄褐色、腹面ハ帶黄綠色或ハ帶黄褐色ヲ呈ス、雄虫ノ亞生殖片ハ圓錐形ニシテ上面直線ヲナシ下面ハ上方ニ彎曲シ長毛ヲ有ス雄虫尾端ノ尾毛樣附屬物ハ亞生殖片ト殆ンド同長ニシテ細ク彎曲セズ、雄虫ノ副尾節片ハ大且巾廣ク三角形ニシテ上面ニ一個稍々巾廣キ縱溝ヲ有ス、產卵管ハ甚ダ短小ニシテ末端尖リ齒ヲ有セズ、体長六分(雄)乃至七分(雌)

此ノ種ハ臺灣及沖繩等ニ產スルノミニテ之等ノ地ニアリテ多ク甘蔗園ニ發生シ時々甚シキ被害ヲナスコトアリ本島ニアリテハ五月頃及十一月頃ノ二回ノ發生ヲナスモノヽ如シ

二、Oedipoda japanica Shiraki.

やまとばった

体中庸大ニシテ帯黄褐色頭ハ上面赤褐色ニシテ両側ニ黒色縦線ヲ有ス此ノ線ハ前胸背ノ中央ニ達ス頭頂ハ長ク甚ダシク傾斜シ且甚ダシク隆起ス

觸角ハ甚ダ細ク雌雄共ニ頭及前胸背ノ和ヨリモ長ク褐色ヲ呈ス、複眼ハ少シク大ニシテ半球形ヲナシ褐色ナリ、前胸背ハ前部ニ於テ著シク狹小トナリ後半部ハ平滑ニシテ側縦隆起線ニ接シ左右一本ヅヽノ相平行セル黒色縦線ヲ有シ後縁ニハ黒色小點ヲ散在ス、中央縦隆起線ハ多少上方ニ向テ彎曲シ中央ノ前方ニ於テ切斷セラル側縦隆起線ハ不明ニシテ其ノ內側黄色ヲ呈ス前胸背ノ側片ハ殆ンド方形ニシテ長ハ巾ト殆ンド同長、前後ノ両角ハ共ニ圓ク前縁ハ前方ニ少シク彎曲シ後縁ハ殆ンド垂直線ヲナシ中央ニ一個ノ黒色短縦線ヲ有ス前翅ハ細ク褐色ニシテ黒褐色ノ斑紋ヲ散在ス後翅ハ基部帯緑藍色ニシテ週縁ニ至ルニ従ヒ煤色ヲ呈シ翅脈ハ黒色ナリ、肢ハ短カク帯黄褐色ニシテ黒點ヲ散在シ、後腿節ハ腹部ノ末端ニ達シ下面黄色上面及內側ニハ四個ノ黒紋ヲ有シ外側ハ帯赤褐色ニシテ黒點ヲ散在シ後脛節ハ淡黄色ニシテ三個ノ黒紋ヲ有シ上面淡藍色ヲ呈ス

跗節末端ニ於ケル爪間ノ小片ハ少シク表ハル、腹部ハ細長ニシテ帯赤褐色、雄虫ノ亞生殖片ハ稍々扁平トナリ末端圓シ雄虫ノ尾端ニ於ケル尾毛様附屬物ハ細長ニシテ亞生殖片ト殆ンド同長ニシテ上方ニ向テ少シク彎曲セリ雄虫ノ副尾節片ハ三角形ニシテ小上面ニＹ字形隆起線ヲ有ス産卵管ハ細ク末端尖リテ齒ヲ有セズ体長六分五厘（雄）乃至八分（雌）

此ノ種ハ高砂ニ於テ松村博士ノ採集ニカヽレルモノニシテ其ノ食物ハ如何ナルモノナルヤ不明ナリ

3. Oedipoda akitana Shiraki.

あかばねばった

此ノ種ハ秋田ニ於テ一雌ヲ採集セルノミナリ

体大形ニシテ黒褐色頭ハ甚ダ短カク頭頂ハ大ニシテ少シク傾斜シ多少凸出ス、觸角ハ頭及前胸背ノ和ヨリ長ク複眼ハ隋圓形ニシテ黒褐色前胸背ハ巾廣ク前部少シク狹小トナリ前縁ハ直線ヲナシ後縁ハ鈍角ニシテ其角頂圓ク中央縱隆起線ハ明カニシテ中央前ニ於テ切斷セラレ側縱隆起線ハ中央不明ナリ、前胸背ノ側片ハ長ヨリ巾稍々廣ク前後ノ両角ハ圓ク前縁垂直ニ後縁斜ニシテ下縁ハ多少圓味ヲ有ス

前翅ハ短カク腹部末端ニ辛ジテ達シ、淡褐色ニシテ褐色斑紋ヲ有ス、後翅ハ基部赤色ニシテ週縁ニ至ルニ従ヒ褐色ヲ帯ブ、肢ハ短太ニシテ後腿節ハ甚ダ太ク黄褐色、上面及内側ニハ四個ノ黒紋ヲ有シ外側ハ淡褐色下面ニハ一個黒褐色ナル大紋ヲ有ス後脛節ハ淡褐色ニシテ三個ノ巾廣キ暗藍色環輪ヲ有シ跗節末端ノ爪間ニ於ケル小片ハ圓ク小形腹部ハ短カク黒褐色ニシテ産卵管ハ細小ナリ体長一寸(雌)

野ニ生存セルモノニシテ雜草ヲ食セルガ如シ

第四屬 Trilophidia Stal.

此ノ屬中本邦ニ産スルモノハ只一種アルノミ

Trilophidia annulata Thunb.

たいわんいぼばった

体ハ中庸大灰色或ハ汚黄褐色ニシテ粗ナリ頭ハ前胸背ノ1/2長ニシテ暗色或ハ帯赤褐色頭頂ハ甚ダ短カシ

複眼ハ甚ダ凸出シ殆ンド球形ニシテ帶黄褐色、觸角ハ帶赤褐色ニシテ黑色ノ輪環ヲ有ス、前胸背ハ其前半部ニ四個ノ大瘤（雌虫ニアリテハ六個）ヲ有シ後半部ハ殆ンド扁平ニシテ後縁ハ鋭角ヲナス、前胸背ノ側片ハ其前半部粗ニシテ後半部ハ平滑、前縁ハ垂直ニシテ後縁ハ殆ンド圓ク直角ナル前角及圓形ナル後角ヲ有シ黑色點ヲ散在ス

前翅ハ帶赤褐色或ハ暗色ニシテ黑色紋ヲ散在シ末端ハ淡黑色ニシテ黑色點ヲ散在ス、後翅ハ透明ニシテ煤色ヲ呈シ前縁黑ク他ノ週縁ハ帶褐色ヲ呈ス

肢ハ短太ニシテ帶赤褐色或ハ暗褐色ヲ呈シ黑褐色紋ヲ散在ス後腿節ハ甚ダ太ク且大ニシテ腹部ニ達シ上面ニ四個ノ黑色紋ヲ有シ内側ハ黑ク末端ニ淡色部ヲ有ス後脛節ハ淡黄色ニシテ三個ノ帶黑色ナル巾廣キ環輪ヲ有ス腹部ハ短カク黄色或ハ帶黄褐色ニシテ背面帶黑色ヲ呈ス、雄虫ノ亞生殖片ハ小サク末端尖リ長キ毛ヲ有ス尾端ニ於ケル尾毛樣附屬物ハ亞生殖片ト殆ンド同長ニシテ産卵管ハ甚ダ短カク末端尖リ齒ヲ有セズ

体長四分五厘（雄）乃至七分（雌）

此ノ種ハ本島ニノミ採集セルモノニシテ多ク山間ノ岩石地ニ見出サル、外國ニ於テハ支那、印度、ふいりっぴん、すんだいか、亞弗利加等ニ生存ス、該種ニ甚ダ能ク似タルモノニシテ本州ニ發生セルモノハ即チ變種ニシテ

Var japonica Sauss.

いぼばった

体前種ニ比シテ大形前胸背ノ顆粒狀突起ハ八個、前翅ハ淡褐色ニシテ後翅ハ透明其基部帶黄色ニシテ週縁

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

ニ至ルニ從ヒ濃色トナル、体長五分(雄)乃至七分五厘(雌)

此ノ變種ハ和歌山、秋田、遠江等ニ於テ松村博士ノ採集ニカヽレルモノナリ、而シテ如何ナル場所ニ於テ生存スルヤ不明、恐ラクハ前種同様ナル可シ

五　屬　Sphingonotus Fieb

此ノ屬中本邦ニ産スルモノハ只一種アルノミ

Sphingonotus japanicus Sauss.

かはらばった

体中庸大ニシテ細ク灰色ナレド時ニハ帶黒色點ヲ散在スルコトアリ頭頂ハ扁平ニシテ西洋梨形ヲナシ縦起線ヲ有セズ、觸角ハ褐色ノ輪環ヲ有ス前胸背ハ細ク後方ニ至ルニ從ヒ巾廣ク側片ハ下縁斜ニシテ後角圓シ前翅ハ巾廣ク且長ク末端ニ至リ細小トナリ前縁ハ彎曲セズ而シテ二個ノ帶黒色横帶ヲ有シ其ノ中間部ハ灰色ニシテ末端淡藍色ヲ呈ス後翅ハ巾廣ク週縁ノ一部分ハ彎曲シ基部淡藍色ニシテ外方ニ一個ノ黒色且巾廣キ帶ヲ有シ末端帶白藍色ヲ呈ス肢ハ帶黄褐色ニシテ淡黒色紋ヲ散在シ、後腿節ハ黄色ニシテ黒色ノ大紋ヲ有シ後脛節ハ帶白黄色ニシテ淡藍色部ヲ有ス体長八分五厘(雄)乃至一寸一分五厘(雌)

此ノ種ハ本州ニ産スルモノニシテ砂礫地ニ常ニ發生ス其ノ食ハ如何ナルモノナルヤ未ダ不明

第三亞科　Pyrgomorphinae Brunn

此ノ亞科中本邦ニ産スルモノ只一種アルノミ

Atractomorpha bedeli Bolivor

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

おんぶばつた

体綠色或ハ帶黃褐色頭ハ甚ダ長ク無數ノ小顆粒狀突起ヲ有シ頭頂ハ甚ダ長ク末端ハ鈍角ヲナシ中央ニ一個ノ縱溝ヲ有ス複眼ハ小ニシテ隋圓形褐色、觸角ハ綠色或ハ帶赤綠色ニシテ雌虫ニアリテハ頭ト同長雄虫ハ著シク長シ前胸背ハ長ク前緣ハ後方ニ彎曲シ後緣ハ鈍角ヲナシテ其ノ中央ニ短カキ割レ目ヲ有ス、前胸背ノ側片ハ甚ダ長ク前緣及下緣ニ傾斜シ小顆粒狀突起ヲ列シ後緣ハ前方ニ彎曲ス、前胸腹片ノ突起ハ短カク巾廣クシテ前後ニ扁平トナレリ

前翅ハ綠色或ハ帶黃褐色ニシテ褐色小點ヲ散在シ後翅ヨリ甚ダシク長シ、後翅ハ玻璃色ニシテ末端尖レリ後翅ノ腿節ハ細ク腹部ノ末端ヲ超ヘ後脛節ハ腿節ヨリ稍々短カク蹠節ニハ爪間ニ大形ノ小片ヲ有ス、腹部ハ細長ニシテ帶黃綠色雄虫ノ亞生殖片ハ短カク両側ヨリ扁平トナリ末端彎曲セズ、尾端ニ於ケル尾毛様附屬物ハ亞生殖片ト殆ンド同長ニシテ末端尖リ微細毛ヲ生ス產卵管ハ大ニシテ末端尖リ綠色ヲ呈ス、体長六分(雄)乃至八分(雌)

此ノ種ハ樺太及北海道ニハ未ダ發見セラレズ他ハ皆之レガ發生アリテ常ニ稻田及甘蔗園ニ被害ヲ與フルモノナリ未ダ外國ニハ產スルコトヲ聞見セズ

第四亞科 Acridiinae Stål.

本邦ニ於テ此ノ亞科ニ屬スルモノハ左ノ九屬アリ

1、後肢脛節ノ上緣ノ末端ニ刺ヲ有スルモノ

2、中胸腹片ハ左右相離レザルモノ

3、頭頂ノ末端圓キカ然ラザレバ鈍角ヲナセルモノ　第一屬　Oxya Serv.

3′、頭頂ノ末端鋭角ヲナスモノ　第二屬　Racilia Stal.

2′、中胸腹片ハ左右相離ルヽモノ

3′、後肢脛節ノ上縁ニ於ケル末端刺明カナルモノ　第三屬　Oxyrrhepes Stal.

3′、後肢脛節ノ上縁ニ於ケル末端刺不明ナルモノ　第四屬　Gelastorhinus Brunn.

1′、後肢脛節ノ上縁ノ末端ニ刺ヲ有セザルモノ

2、前胸背ノ両側ニ縦隆起線ヲ有セサルモノ

3、中胸腹片巾ヨリ長ク内側ハ直線ヲナスモノ　第五屬　Acridium Serv.

3、中胸腹片長ヨリ巾廣ク然ラザレバ同長ナルモノ

4、前胸腹片ニ於ケル突起物ノ末端尖レルモノ

5、後肢腿節ノ上縁ニ微細齒ヲ有スルモノ　第六屬　Traulia Stal.

5′、後肢腿節ノ上縁平滑ニシテ齒ヲ有セザルモノ　第七屬　Podisma Latr.

4′、前胸腹片ニ於ケル突起物ノ末端尖ラザルモノ　第八屬　Catantops Schaum.

2′、前胸背ノ両側ニ縦隆起線ヲ有スルモノ　第九屬　Euprepoenemis Fieb.

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

一　屬　Oxya Stal.

此ノ屬中本邦ニ産スルモノハ何レモ皆有名ナル害虫ニシテ左ノ五種アリ

1、体一寸三分ヨリ短カキモノ

2、前翅ハ腹部末端ニ達スルモノ或ハ超ユルモノ

3、雌虫ノ腹部末端節ノ腹面ニ二個ノ縦隆起線ヲ有シ後腿節ノ上縁ノ末端ニ齒ヲ有スルモノ…………………………………………… 一、velox F.

3′、雌虫ノ腹部末端節ノ腹面ニ縦隆起線ヲ有セズ後腿節ノ上縁ノ末端ニ齒ヲ有セザルモノ

4、体大形雌虫ノ腹部末端節ノ腹面ニシテ後縁ニ二個ノ齒ヲ有スルモノ……二、vicina Brunn.

4′、体小形雌虫ノ腹部末端節ノ腹面ニシテ後縁ニ齒ヲ有セサルモノ……三、intricata Stal.

2′、前翅短小トナレルモノ　四、yezeoensis Mats.

1′、体一寸三分ヨリ長キモノ　五、annulicornis Mats.

一、Oxya velox F.

はねながいなご

体中庸大ニシテ帶黄緑色頭ハ短カク頭頂ハ長ト巾ト殆ント同長ニシテ前縁圓味ヲ有セル鈍角ヲ呈シ雌虫ニアリテハ三角形ヲナス、觸角ハ頭及前胸背ノ和ト殆ンド同長ニシテ帶黄褐色ヲ呈シ、末端暗色ヲ呈ス複眼ハ大形ニシテ西洋梨形ヲ呈シ栗色ヲ帶ブ同胸背ハ長ク前縁殆ンド直線ヲナシ後縁圓ク後半部ニ不明ナル中央縦隆起線ヲ有ス

前胸背ノ側片ハ長巾殆ンド相等シ、前翅ハ腹部ノ末端ヲ被ヒ淡黄緑色ナリ、後腿節ハ上縁ノ末端ニ齒ヲ有ス雌虫ノ腹部末端節ノ腹面ニハ二本ノ縦隆起線ヲ有ス雄虫ノ副尾節片ハ三角形ニシテ白色ノ微毛ヲ生ズ雄虫ノ腹部末端節ニ存在スル尾毛様突起ハ末端尖リ内方ニ少シク彎曲ス、雄虫ノ亞生殖片ハ殆ンド三角形ニ

シテ末端急ニ狹小トナリ基部ノ中央ニハ三角形ノ一小溝ヲ有ス体長六分五厘(雄)乃至九分(雌)

此ノ種ハ本邦至ル處ニ存在シ稻、まこも、甘蔗等ノ葉ヲ食害シ時ニ甚ダシキ被害ヲナスモノニシテ大ニ注意ヲ要ス可キモノナリ

外國ニ於テハ支那、せーろん、ぺなん、かんぼちや、じやば　ぼるねお、すまとら、あんぼいな、せらむ、ふぇりづぴん群島、にゅーぎにや、にゅーぶりたにあ布哇等ニ產シ各地方共ニ禾本植物ヲ被害スルコト甚ダシ

此ノ害虫ハ東京地方ニアリテハ年一回ノ發生ヲナスモノナレド、本島ニアリテハ年二回ノ發生ヲナシ第一回ノ成虫ハ普通六月下旬ヨリ七月上旬ニ亘リ多ク葉鞘或ハ葉面ニ產卵ス此ノ際ハ大抵二列ノ卵粒ヲ褐色ノ膠質物ニテ覆ヒ扁平ノ塊狀ヲ呈シ葉面ニ添ヒテ稍斜ニ產附ス時ニハ二葉ノ間ニ狹ムコトアリ、第二回ノ成虫ハ九月ニ出デ多クハ土中及刈株內ニ產卵スルヲ普通トス、內地ニアリテハ五六月頃成虫出デ常ニ地上一二寸ノ處ニ數列ヲナシテ膠質物ノ團中ニ藏セラル幼虫ハ常ニ稻葉上ニアリテ其ノ緣リニ沿ヒテ食シ好ンデ未熟ノ穀汁ヲ食ス故ニ結實ヲ防グルコト大ナリ、該幼虫ハ障害物ノ近ヅク時或ハ移行ノ際多クハ跳躍シ稍集合スル性アリ

第七回ノ脫皮後成虫トナリ產卵ヲ初ム、成虫モ亦幼虫ノ如ク害ヲナスモノニシテ殆ンド其性異ナルコトナシ、卵ノ狀態ニテ越年ス內地ニアリテハ第五回ノ脫皮後成虫トナルト云フ、本島ニ於テハ內地ニ於ケルカ如ク著シキ被害ナキガ如キモ三十八年斗六支廳管內、他里霧田頭庄ニ大發生シ爲メニ稻ノ收穫皆無ナリシコトアリキ大ニ注意ヲ要ス可キ害虫ナリトス、時ニ甘藷葉ヲモ食害スル事アリ

二、Oxya vicina Brunn.

こばねいなご

体中庸大ニシテ帯黄緑色頭ハ太ク頭頂ハ短廣ニシテ三角形ヲナシ前緣縁取ラル、觸角ハ頭及前胸背ノ和ト殆ンド同長帯赤黄色ニシテ末端暗黒色ヲ呈ス、複眼ハ大ニシテ卵形前胸背ハ長ク且巾廣クシテ前縁殆ンド直線ヲナシ後縁鈍角中央ニ一個ノ不明ナル縦隆起線ヲ有ス此ノ線ハ三個ノ横溝ニヨリ切斷セラル、全体平タク帯褐緑色ヲ呈ス

前胸背ノ側片ハ長ヨリ巾廣ク基部ニ巾廣キ帯黒褐色ノ一縦線ヲ有ス之レ複眼ノ基部ニ連續セリ、前翅ハ腹部ヨリ短カク或ハ同長ニシテ淡黄緑色ヲ呈ス

後肢ノ腿節ハ末端ニ齒ヲ有セズ、雌虫ノ末端節ノ腹面ニ縦隆起線ナク末端縁ニ二個ノ微小刺ヲ有ス

雄虫ノ腹部末端節ニ存在スル尾毛様附屬物ハ斜メニ切斷セラレ齒ヲ有セズ、体長七分五厘（雄）乃至一寸（雌）

此ノ種ハ本州、九州四國及ビ本島ニ產シ、稻、甘蔗等ノ葉ヲ食害シ其害前種ト殆ンド同樣ナリ外國ニアリテハ支那、海南及ビひまらや山一帶ニ發生シ、禾本科植物ヲ食害ス

三、Oxya intricata Stal.

こいなご

体小形ニシテ帯黄緑色、頭ハ長大、頭頂ハ前縁圓シ觸角ハ頭及前胸背ノ和ヨリ長ク帯赤色或ハ褐色、複眼ハ大ニシテ卵形前胸背ハ頭ヨリ少シク長クこばねいなご同樣ナリ、前翅ハ細ク腹部ノ末端ヲ超ユ後肢ノ腿節ハ其末端ニ刺ヲ有セズ、雄虫ノ末端腹部ノ腹面ニ縦隆起線ヲ有セズ且後縁ニ齒ヲ有セズ、雄虫ノ腹部末端ニ存在スル尾毛様ノ附屬物ハ短且巾廣ク末端尖レリ体長五分五厘（雄）乃至八分五厘（雌）

此ノ種ハ九州及琉球、本島ニ發生スルモノニシテ前二種ト同樣ナル被害ヲナスト雖モ少ナシ外國ニ於テハらんぐーん、べーも、支那、ぢやば、まらっか、せいろん、ぺなん、東京、ぼるねお、すまとら、ふぇりっぴん、べろー　かんぼぢや等ニ產ス

四、Oxya yezoensis Mats.

えぞいなご

体小ニシテ綠色或ハ褐色頭ハ短大ニシテ頭頂ハ短且巾廣ク前緣圓ク中央少シク凹ム、複眼ハ卵形ニシテ少シク突出ス、觸角ハ頭及前胸背ノ和ヨリ短カク糸狀、前胸背巾廣ク短カクシテ前緣直線ヲナシ後緣鈍角ニシテ中央ニ一個ノ微細ナル縱隆起線ヲ有ス該線ハ三個ノ橫溝ニヨリ切斷セラル

前胸背ノ側片ハ殆ンド正方形ニシテ基部ニ一本ノ巾廣キ帶黑褐色ノ縱線ヲ有ス之レ複眼ノ基部ニ達ス前翅ハ短小トナリ第五腹環節ニ達スルコト少ナク末端少シク尖リ前緣ノ中央急ニ彎曲ス

後肢ノ腿節ハ腹部ノ末端ヲ超ヘ綠色或ハ帶黃綠色ヲ呈シ膝部ハ褐色ヲ呈ス後肢ノ脛節ハ腿節ヨリ短カク帶赤綠色ニシテ上緣ハばら色ヲ呈シ末端ニ齒ヲ有セズ雌虫ノ腹部末端節ノ腹面ハ平ク後緣ハ少シク三角形ニ凹ム、雄虫ノ腹部尾端ニ存在スル尾毛樣附屬物ハ多少側扁ニシテ末端尖レリ体長四分五厘(雄)乃至五分五厘(雌)

此ノ種ハ北海道ニノミ存在シ早春底平地ニシテ短カキ禾本科植物ヲ生ゼル處ニ發生シ年一回ノ發生ヲ見ルノミナリ未ダ作物ニ被害セルコトヲ見ズ

五、Oxya annulicornis Mats.

農業部農業試驗所 1895 AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

農業部農業試驗所

ひげまだらいなご

体大形ニシテ帯黄緑色或ハ帯黄白色頭大ニシテ頭頂ハ短廣末端圓ク兩側ニ微細ナル縦隆起線ヲ有シ中央ニ一個ノ横溝ヲ存在ス、腹眼ハ卵形ニシテ大、觸角ハ中庸長ニシテ側方ニ扁平トナリ黒色ヲ呈シ帯白緑色ノ環輪ヲ有ス、前胸背ハ圓ク高マリ前縁殆ンド圓ク後縁ハ直角ニシテ中央ニ一個ノ細縦隆起線ヲ有ス此ノ線ハ三個ノ横溝ニヨリテ切斷セラル

前胸背ノ側片ハ巾廣ク下縁ハ直線ヲナシ前角及ビ後角ハ共ニ殆ンド直角ヲ呈ス、前翅ハ腹部末端ニ達スルコトナク細クシテ前縁S字形ニ彎曲ス、後翅ハ前翅ヨリ少シク短カク玻璃色ヲ呈ス、後肢ノ腿節ハ細ク前翅ノ末端ニ達セズシテ膝部ノ内外兩側部ニ各一個ノ黒紋ヲ有シ脛節ハ腿節ヨリ短カク帯黄緑色ニシテ膝ニ接近シ黒色ノ一細環輪ヲ有ス、跗節ノ第四節ハ他三節ヨリ短カク爪間ニ一個ノ小片ヲ有ス腹部ハ細長ニシテ雄虫ニアリテハ腹面ニ二列ノ毛塊ヲ有ス殊ニ第五第六及第七環節ニ存在セルモノハ明カナリ

雌虫ノ腹部末端節ノ腹面ニ二個ノ縦隆起線ヲ有スレドモ雄虫ハ之ヲ有セズ雄虫ノ腹部末端ニ存在スル尾毛様附屬物ハ甚ダ長ク末端ニ至リ少シク内方ニ彎曲シ雌虫ノモノハ細小ニシテ末端尖レリ

雄虫ノ副尾節片ハ巾ヨリ長ク殆ンド長三角形ニシテ中央ニ深キ一縦溝ヲ有ス雄虫ノ亞生殖片ハ長巾殆ンド同長ニシテ三角形ヲナス産卵管ハ短大ニシテ齒ヲ有セズ体長一寸一分五厘(雄)乃至一寸七分五厘(雌)

此ノ種ハ本島ニノミ發生スルモノニシテ甘蔗葉ヲ被害スルコト甚ダシク毎年ニ於ケル被害ハ蝗虫類中最モ甚ダシ

第二屬 Racilia Stal.

此ノ屬中本邦ニ產スルモノハ左ノ一種アルモノミ

Racilia okinawensis Mats.

れきなはいなごもどき

体甚ダ細長ニシテ小サク帶黃綠色ヲ呈ス複眼ハ頭ニ比シテ大形ニシテ觸角ハ頭及前胸背ノ和ヨリ長ク帶赤黃色ヲ呈ス、前胸背ハ細長ニシテ前半細ク粗ナリ、前胸背ノ側片ハ甚ダ巾廣ク前緣斜ニシテ前後兩角ハ圓ク基部ニ甚ダ巾廣キ黃褐色ノ一縱線ヲ有ス此ノ線ハ複眼ノ基部ニ達ス後肢ノ腿節ハ長太ニシテ帶黃綠膝部ハ淡褐色ヲ呈シ脛節ハ淡褐色ニシテ膝ニ接近セル部ハ帶赤黑色ヲ呈ス

雄虫ノ副尾節片ハ殆ンド「サジ」狀ニシテ中央ニ巾廣キ一縱溝ヲ有ス、雄虫ノ尾端ニ存在スル尾毛樣附屬物ハ細長ニシテ末端尖レリ、雄虫ノ亞生殖片ハ巾廣ク圓錐形ニシテ末端鈍角ヲナシ微細ナル白色毛ヲ生ズ產卵管ハ短カク上片ノ上緣ニ二列齒ヲ有ス体長四分五厘(雄)乃至五分五厘(雌)

此ノ種ハ沖繩及ビ本島ニ多ク發生スルモノニシテ稻葉ヲ食シ大害ヲ與フルモノナリ時ニ甘蔗葉ヲ食害スルコトアリ

第三屬、Oxyrrhepes Stal.

此ノ屬中本邦ニ產スルモノハ只一種アルノミ

Oxyrrhepes lineatotarsis Stal.

はそばった

体大且細狹ニシテ淡褐色頭ハ圓ク黑色細點を散在シ觸角ハ淡黃或ハ帶赤褐色ニシテ末端ニ至ルニ從ヒ暗黑色

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

ヲ呈ス前胸背ハ長ク左右相平行シ前緣ハ多少圓ク後緣ハ鈍角ヲナシ汚黃色ニシテ中央ニ於ケル縱隆起線ハ明カニシテ黑褐色ヲ呈シ頭頂ニ達ス、前胸背ノ側片ハ殆ンド方形ニシテ巾ヨリモ長ク後緣斜ニ且內方ニ少シク彎曲シ他ノ緣ハ殆ンド直線トナリ全面淡褐色或ハ帶赤褐色ニシテ基部ニ複眼ノ基部ニ達セル一褐色線ヲ有シ中央ニ二個ノ褐色ヲ呈セル不規則縱線ヲ有シ下緣ハ黃色ヲ呈ス前胸腹面ニ存在セル突起ハ太クシテ彎曲ス前翅ハ細長ニシテ末端尖リ淡褐色或ハ汚黃色ニシテ黑褐色ノ細點ヲ散在シ後翅ハ細ク殆ンド透明ニシテ少シク煤色ヲ呈ス後肢ノ腿節ハ帶赤褐色或ハ帶黃褐色ニシテ他色ヲ混ゼズ脛節ハ腿節ト同色ニシテ淡褐色ニシテ且黑色ノ末端ヲ有スル刺ヲ有ス

腹部ハ細長ニシテ殆ンド一樣ナル色ヨリナリ淡褐、雄虫ノ副尾節片ハ長ク一縱溝ヲ有ス、雄虫ノ尾端ニ存在スル尾毛樣突起ハ細長ニシテ殆ンド圓筒形ヲナシ末端尖レリ雄虫ノ亞生殖片ハ甚ダ長ク中央ニ縱隆起線ヲ有シ末端尖レリ産卵管ハ短大ニシテ齒ヲ有セズ体長一寸(雄)乃至一寸三分五厘(雌)

此ノ種本島ニノミ發生スルモノニシテ稻甘蔗等ノ如キ作物ニ被害スルコト稀ナリ外國ニ於テハ瓜哇支那ニ産ス

第四屬、Gelastorhinus Brunn.

此ノ屬中本邦ニ産スルモノハ左ノ二種トス

1、前翅ノ末端尖レルモノ　　　　一、esox Burr.

2、前翅ノ末端圓キモノ　　　　二、rotundatus Shiraki.

一、Gelastorhinus esox Burr.

きちきちばった

体甚ダ細長ニシテ淡綠色頭頂ハ複眼ノ直經ヨリ長ク末端圓ク中央ニ一細縱隆起線ヲ有ス觸角ハ劍狀ニシテ雄虫ニアリテハ頭及前胸背ノ和ヨリ長ク雌虫ニアリテハ殆ンド同樣、複眼ハ小ニシテ楕圓形ナリ
前胸背ハ帶赤綠色或ハ帶赤褐色ニシテ細長三個ノ縱隆起線ヲ有シ其內中央ニ位セルモノハ一橫溝ニヨリテ切斷セラル、前胸背ノ兩側片ハ淡綠色ニシテ基部ニ複眼ニ達セル一個ノ帶赤褐色或ハ栗色ノ縱線ヲ有ス前胸腹面ニ細小ニシテ且末端尖レル突起ヲ有ス
前翅ハ細長ニシテ末端尖リ腹部ヨリ遙カニ長クシ、後肢ノ腿節端ハ腹部ノ末端ニ達セズ細クシテ脛節ハ上緣ノ外側ニ 14—17 刺ヲ有ス雄虫ノ副尾節片ハ細長ニシテ中央ニ二個ノ縱隆起線ヲ有シ尾端ニ存在セル尾毛樣附屬物ハ細長ニシテ側扁トナリ末端圓シ雄虫ノ亞生殖片ハ三角形ニシテ末端尖リ雌虫ノ產卵管ハ齒ヲ有セズ
体長八分五厘(雄)乃至一寸一分五厘(雌)
此ノ種ハ本州四國九州沖繩等ニ分布セラレ稻田ニ普通ナル種類ニシテ飛行ノ際きちきちト發音スルヲ以テ此ノ名アリ
外國ニ於テハ支那ニ多ク同シク稻田ニ多キモ時ニ甘蔗葉ヲ食害スルコトアリ

二、Gelastorhinus rotundutus Shiraki

たいわんきちきちばった

体大ニシテ光澤アル帶黃綠色頭頂ハ複眼ノ直經ヨリ短カク末端圓ク中央ニ巾廣キ末端尖レル隆起ヲ有シ且其中央ニハ一細縱隆起線ヲ有ス觸角ハ劍狀ニシテ雌虫ハ頭及前胸背ノ和ヨリ短カク雄虫ハ長シ、複眼大ニシテ楕圓形、前胸背ハ多少巾廣ク三縱隆起線ヲ有シ其中央ニ位スルモノハ一橫溝ニヨリテ切斷セラレ前胸背ノ側

片ハ前種ト全ク同樣ナリ

前胸腹面ニハ不明ナル突起ヲ有ス、前翅ハ腹部端ヨリ少シク長ク帶赤黃色末端圓シ後肢ノ腿節ハ長クシテ腹部ノ末端ニ達シ脛節ハ上緣ノ外則ニ16刺ヲ有ス雄虫ノ尾節端ニ存在スル尾毛樣突起ハ甚ダ細長ニシテ多少側扁トナリ内方ニ彎曲ス雄虫ノ副尾節片ハ三角形ニシテ基部ニ淺キ三角形ノ一溝ヲ有ス

雄虫ノ亞生殖片ハ甚ダ短カク圓錐形ナリ体長九分(雄)乃至一寸四分(雌)

此ノ種ハ本島ニ產スルノミニシテ稻田及甘蔗園ニ發生ス

第五屬、Acridium Geoffroy.

此ノ屬中本邦ニ產スルモノハ左ノ三種トス

1、後翅ノ基部バラ色ヲ呈スルモノ

　2、前翅一樣色ニシテ綠色ナルモノ　一、flavicorne Oliv.

　2′、前翅一樣色ナラザルモノ　二、succinctum L.

1、後翅ノ基部綠色ヲ呈セザルモノ　三、iaponicum Boliv.

一、Acridium flavicorne Olivier

たいわんおはばった

体大ニシテ綠色頭ハ短小頭頂ハ中庸大ニシテ中央ニ淺溝ヲ有ス腹眼ハ楕圓形ニシテ中庸大、觸角ハ細ク頭及前胸背ノ和ヨリ長ク帶黃綠色ニ末端帶赤黃色ヲ呈シ雌虫ニアリテハ頭及ビ前胸背ノ和ト殆ンド同長ニシテ淡黃色ヲ呈ス

農業部農業試驗所 1895

前胸背ハ屋根形ニシテ前縁鈍角ヲナシ後縁ハ鋭シ中央ニ於ケル縦隆起線ハ高マリ帯黄緑色ニシテ三横溝ニヨリテ切斷セラル、前胸背ノ側片ハ巾長殆ンド同長ニシテ前縁圓ク後角ハ殆ンド直角ヲナス前胸腹面ニ存在スル突起物ハ大ニシテ斜傾シ上方ニ彎曲ス中胸腹片ハ左右相離リテ各片ノ内側縁ハ直線ヲナシ後胸腹片ハ甚ダ大形ニシテ左右相離リ各片ノ内側縁ハ外方ニ彎曲ス、前翅ハ長ク緑色ニシテ後翅ハ玻璃色ヲ呈シ基部ノミ赤色ヲ呈ス

後肢ノ腿節ハ腹部ノ末端ニ達シ上下ノ兩縁共ニ著シク鋸齒狀ヲ呈シ脛節ハ上面赤色ニシテ下面帯黄緑色ヲ呈シ跗節ハ赤色ナリ雄虫ノ亞生殖片ハ細長ニシテ末端尖リ尾端ニ存在スル尾様附屬物ハ甚ダ小ニシテ多少側扁シ末端尖レリ体長一寸五分五厘(雄)乃至二寸(雌)

此ノ種ハ本島ニノミ產スルモノニシテ甘蔗園ニ最モ多ク被害甚シク時ニ新芽ヲ食害スルコトアリ外國ニ於テハめーるぶぁーん、ばーも、しるべと、あっさむ、かんぽちや、こちんちやいな、南部支那ぢやば等ニ發生シ甘蔗ノミナラズ他ノ禾本科植物ヲ被害スルコト多キカ如シ

二、*Acridium succinctum* L.

せすぢつちいなご

体細長ニシテ帯黄褐色頭ハ短廣ニシテ頭頂ハ水平ニシテ前柚ト殆ンド同様ナリ前胸背ハ細ク鞍形ヲ呈シ前縁ハ鈍角ニ後縁ハ圓ク黄色ニ縁トラレ中央ニハ巾廣キ黒褐色ノ縁ヲ有スル淡黄色ノ一縦線及三横溝ニヨリテ切斷セラル不明ノ一縦隆起線ヲ有ス前胸背ノ側片ハ長巾共ニ同長ニシテ前後ノ兩角ハ共ニ圓ク後縁ハ少シク傾斜シ黄色ニ縁取ラレ下縁ハ巾廣ク黄色ニ縁取ラル

前胸腹面ニ存在スル突起物ハ中庸大ニシテ圓錐形ヲナス中胸腹片ハ巾ヨリモ長ク左右相接近セスシテ各内縁ハ外方ニ向テ彎曲シ後胸腹片ハ左右ノ各内角ニ於テ互ニ相接近ス前翅ハ細長ニシテ淡褐色ヲ呈シ帶黃色ノ一縱線ヲ有シ黃色及ビ褐色ノ斑紋ヲ散在ス後翅ハ前翅ヨリ少シク短カク玻璃色ヲ呈シ基部ハ赤色ヲ呈ス

後肢ノ腿節ハ腹部ヨリ長ク淡赤褐色ニシテ脛節ハ淡褐色ヲ呈シ末端ニ刺ヲ有セス雄虫ノ亞生殖片ハ細長ニシテ末端尖リ尾端ノ尾毛樣附屬物ハ長ケレドモ亞生殖片ノ末端ニ達セズシテ側扁シ末端少シク內方ニ彎曲シ尖ラス体長一寸三分(雄)乃至一寸六分(雌)

此ノ種ハ沖繩及臺灣ニ產シ甘蔗園ニ常ニ發見セラルルモノナレドモ時ニハ蕃藷、落花生、胡麻等ノ畑ニハ發生スルコトアリ外國ニ於テハせいろん、すまとら、じやば南部支那等ニ分布ス

三、Acridum japonicum Bolivar

つちいなご

体ハ前二種ニ比シ小形ニシテ帶赤褐色ヲ呈シ白色ノ微細毛ヲ生ズ頭ハ短太頭頂ハ前種ト全ク同樣ナリ觸角ハ帶赤褐色ニシテ雌虫ニアリテハ頭及前胸背ノ和ヨリ稍短カキモ雄虫ニアリテハ明カニ長シ、前胸背ハ殆ンド鞍狀ニシテ短太前緣ハ圓ク後緣ハ雌虫ニ於テノミ鈍角トナリ雄虫ハ圓シ全体帶赤褐色ニシテ中央ニハ一個ノ淡色縱線及ビ三橫溝ニヨリテ切斷セラル、一縱隆起線ヲ有ス

前胸背ノ側片ハ巾ヨリ長ク下緣黃色ニ緣取ラル前胸腹面ニ存在スル突起物ハ中庸大ニシテ圓錐形ヲナシ末端圓ク中胸腹片ハ左右相接スルコトナク內緣直線ヲナシ後胸腹片モ亦左右相接近セズ前翅ハ中庸長ニシテ前種ト殆ンド同樣ナレドモ斑紋ヲ有セズ後翅ハ玻璃色ヲ呈ス後肢ノ腿節ハ腹部ヲ超ヘス雄虫ノ亞生殖片ハ長ク末

端尖リ尾端ノ尾毛様附屬物ハ短カク三角形ニシテ末端尖レルヲ普通トスレドモ時ニハ圓キモノアリ体長九分五厘(雄)乃至一寸二分(雌)

此ノ種ハ本州九州等ニ發生スルモノニシテ外國ニハ未ダ發見セラレザルモノナリ

第六屬　STraulia Stal.

此ノ屬中本邦ニ產スルモノハ左ノ一種アルノミ

Tranlia ornata Shiraki.

こばねばった

体强剛ニシテ褐色或ハ黒色頭ハ中庸大ニシテ褐色或ハ黒色ヲ呈シ頭頂ハ巾ヨリヤヽ長ク明カニ縦溝ヲ有ス觸角ハ帶褐黒色ニシテ末端節ハ淡赤黄色或ハ黄色ヲ呈ス前胸背ハ褐色或ハ黒色ニシテ中央ニ二個ノ四角形ナル斑紋ヲ有シ後縁ハ鈍角雄虫ニアリテハ兩側ニ頭頂ニ達スル帶白黄色ノ縦線ヲ有シ前縁少シク圓ク雌虫ニアリテハ該縦線ヲ存在スル事ナク前縁ノ中央少シク凹ム前胸背ノ側片ハ長巾殆ンド同長ニシテ後縁ハ傾斜シ前縁ハ殆ンド垂直ナリ全面褐色或ハ黒色ニシテ中央ニ光澤アル四角形ノ黒點ヲ有シ雄虫ニアリテハ下縁ニ半圓形ノ一大黄點ヲ有ス前胸腹面ニ存在スル突起物ハ淡褐色ヲ呈ス

前翅ハ雌雄共ニ短カク第四腹節ニ達ス後翅ハ淡黄色ニシテ透明外縁ハ焰色ヲ帶ブ後肢ノ腿節ハ短太ニシテ甚ダ强ク腹部末端ニ達スルモノト達セザルモノトアリテ光澤アル黒點ヲ有シ上面褐色ニ下面ニハ淡褐色ノ三横帶アリ後肢ノ脛節ハ基部ハ黒色ニシテ他ノ半部ハ赤色ヲ呈ス腹部ハ甚ダ長ク暗褐色ヲ呈シ兩側面ハ黒色ヲ呈ス雄虫ノ副尾節片ハ平タク三角形ニシテ中央ニ一個ノ淺廣縦溝ヲ有シ尾端ニ存在スル尾毛様附屬物ハ細長ニ

シテ帶黃褐色ヲ呈シ末端ニ於テ內方ニ彎曲シ且急ニ膨大シ黃白色ヲ呈ス
雄虫ノ亞生殖片ハ黃色或ハ帶黃褐色ニシテ半圓形ヲナシ末端廣シ体長九分(雄)乃至一寸二分(雌)
此ノ種ハ本島ニノミ發見セラレタルモノニシテ山野ニ於テ少シク濕氣多キ雜草間ニ生存ス

第七屬　Podisma Latr.

此ノ屬中本邦ニ產スルモノハ左ノ七種アリ

1、前胸背ノ後緣圓キモノ或ハ鈍角ナルモノ
2、前翅圓形ナルモノ
3、後肢ノ腿節帶赤綠色ニシテ脛節ハ淡綠色ヲ呈スルモノ　一、mikado Boliv.
3′、後肢ノ腿節帶黃赤色ニシテ脛節ハ暗綠色ヲ呈スルモノ　二、kodamae Shiraki.
2′、前翅楕圓形ナルモノ
3、後肢ノ腿節黃色ニシテ脛節モ亦黃色ヲ呈スルモノ　三、fauriei Boliv.
3′、後肢ノ腿節帶白綠色ニシテ脛節ハ帶白黃色ヲ呈スルモノ　四、kawakamii Shiraki.
1、前胸背ノ後緣切レ目ヲ有スルモノ
2、前胸背ノ兩側緣相並行セザルモノ
3、体小形前胸背ノ後緣二小片ニ分カルヽモノ　五、rosaceanum Shiraki.
3′、体大形前胸背ノ後緣殆ンド直線ヲナスモノ　六、sapporoense Shiraki.
2′、前胸背ノ兩側緣相並行セルモノ　七、formosanum Shiraki.

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

一、Podisma mikado Boliv

みやまふきばった

体短太ニシテ帯黒濃緑色ヲ呈ス頭ハ短カク頭頂ハ小形ニシテ末端切斷セラル複眼ハ殆ンド圓ク觸角ハ頭及前胸背ノ和ヨリ長シ、前胸背ハ濃緑色ニシテ兩側ニ黒色縱線ヲ有ス此ノ線ハ複眼ヨリ前胸背ノ後横溝ニ達ス後縁ハ圓ケレド雄虫ニアリテハ殆ンド直線ヲナス、前胸背ノ中央ニ一縱隆起線明カニ存在ス前翅ハ褐色ニシテ短カク殆ンド圓形ニシテ雄虫ニアリテハ殊ニ小形ナリ後翅ハ淡褐色ニシテ細小前後ノ兩縁相並行ス後肢ノ腿節ハ上面帯緑褐色ニシテ下面ハ「バラ」色ヲ呈シ脛節ハ帯黄緑色ニシテ黒色刺ヲ有ス腹部ハ腹面帯黄緑色ニシテ背面帯緑褐色雄虫ニアリテハ兩側面黒色ノ斑紋ヲ有ス雄虫ノ副尾節片ハ末端鈍角ニシテ中央ニ一縱溝ヲ有シ亞生殖片ハ基部甚ダ巾廣ク末端圓クシテ細小ナル末端尖レル附屬物ヲ有ス尾端ニ於ケル尾毛様附屬物ハ基部ニ於テ圓錐形ヲナシ末端巾廣ク扁平ナリ体長五分五厘(雄)乃至八分五厘(雌)

此ノ種ハ北海道本州九州等ニ發生シ常ニ山地ニ生セル「ふき」ヲ食スルモノ多シ外國ニハ未ダ之ヲ發見セズ

二、Podisma kodamae Shiraki.

たいわんみやまふきばった

体中庸大ニシテ帯褐緑色觸角ハ帯赤褐色ニシテ頭及前胸背ノ和ヨリ長シ前胸背ハ帯緑褐色ニシテ雄虫ニアリテハ兩側縁相並行セルモ雌虫ニアリテハ後方ニ至ルニ從ヒ巾廣シ前後ノ兩縁ハ殆ンド圓ク中央ニ存在スル縱隆起線不明ナリ前胸背ノ側片ハ長巾殆ンド同長ニシテ前縁圓ク後縁傾斜シ褐色或ハ帯緑褐色ニシテ中央ニ二個ノ小縱線ヲ有ス前胸腹面ニ存在スル突起物ハ小形ニシテ圓筒狀ナリ

前翅ハ卵形ニシテ第四腹節ニ達シ淡褐色ニシテ末端ハ雄虫ニ於テハ尖リ雌虫ニアリテハ圓シ、後肢ノ腿節ハ腹部ノ末端ヲ超ヘ上面帶褐色下面ハ帶黄赤色、側面ハ帶黄綠色ニシテ末端帶褐色ヲ呈ス腹部ハ長ク背面帶褐綠色ニシテ腹面ハ黄色ヲ呈ス、雄虫ノ副尾節片ハ殆ンド三角形ニシテ中央ニ明カナル一縱溝ヲ有シ尾端ニ於ケル尾毛様附屬物ハ細ク上方及内方ニ彎曲シ末端圓ク亞生殖片ハ短太ニシテ末端鈍角ヲナス産卵管ハ中庸長ニシテ帶赤黄色ニシテ上縁ニ齒ヲ有ス体長六分(雄)乃至六分七厘(雌)

此ノ種ハ本島ニノミ産スルモノニシテ殊ニ山地ニ於ケル寒冷ナル場所ニシテ雜草中ニ發生ス

三、Podisma fauriei Baliv.

きすぢふきばった

体中庸大ニシテ黄色頭ハ帶赤黄色ニシテ殆ンド、みやまふきばったト同様ナリ前胸背ハ中庸長ニシテ側縁相平行シ帶赤黑色ニシテ中央ニ黄色ノ一縱線及ビ明カナル縱隆起線ヲ有シ前縁直線ヲナシ後縁圓シ、前胸背ノ側片ハ巾廣ク前縁殆ンド垂直ニシテ後縁斜ニ全面黄色ヲ呈ス

前翅ハ甚ダ小形ニシテ黄色ヲ呈シ前縁黑色後翅ハ細ク前翅ヨリヤヽ長ク黑色ニシテ後縁黄色ニ縁取ラル後肢ノ腿節ハ黄色ニシテ膝部ハ腿赤黑色腹部末端ニ達セズ脛節ハ黄色ニシテ末端黑色ニシテ黑色ノ刺ヲ列ス腹部ハ細長ニシテ側扁シ淡褐黄色ヲ呈シ背面ニ二個ノ巾廣キ帶赤褐色ノ縱線ヲ有ス体長六分五厘(雌)

此ノ種ハ未ダ雄虫ヲ採集セズ本州ニノミ發見セラレタルモノニシテ未ダ外國ニ分布セズ

四、Podisma kawakamii Shiraki.

かはかみふきばった

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH

雄虫ハ体細小ニシテ帶白黄色頭ハ大ニシテ帶紫黄色複眼ハ最大ニシテ帶褐黄色觸角ハ黄色ニシテ頭及前胸背ノ和ヨリ長ク前胸背ハ側縁殆ンド相並行シ前後兩縁殆ンド直線ヲナシ淡紫色ヲ呈シ中央ニ不明ナル縦隆起線ヲ有ス前胸背ノ側片ハ長巾殆ンド相等シク帶白黄色ニシテ基部ニ黒色ノ一縦線ヲ有シ前縁及後縁共ニ傾斜ス、前胸腹面ニ於ケル突起物ハ短カク後方ニ曲シ圓錐形ニシテ末端尖レリ

前翅ハ細長ニシテ第三腹節ニ達シ末端尖リ帶赤褐色ニシテ前縁ノ基部ハ黒色ヲ呈ス後肢ノ腿節ハ長ク腹部ノ末端ヲ超ヘ帶赤綠色ニシテ下面赤色ヲ呈シ基部ハ淡黄色ニシテ膝部ハ黒色ヲ呈ス、後肢脛節ハ淡藍色ニシテ下面帶赤黒色ニシテ刺ハ白色ナレドモ末端黒色ヲ呈ス、腹部ハ腹面黄色ニシテ背面帶紫綠色副尾節片ハ殆ンド三角形ニシテ中央ニ一縦溝ヲ有シ末端細クシテ圓ク淡紫色ヲ呈ス尾端ニ於ケル尾毛樣附屬物ハ帶黄綠色ニシテ側扁シ上方ニ彎曲シ三分ノ一ノ末端部ニ巾廣キ一縦溝ヲ有ス亞生殖片ハ三角形ニシテ中央ニ一縦隆起線ヲ有シ末端帶赤色ヲ呈ス体長四分五厘(雌)

此ノ種ハ本島新高山ニ於テ技師川上瀧彌氏ノ採集セルモノニシテ一頭ノ雄虫アルノミ

五、Podisma rosaceanum Shiraki.

あかふきばった

体短太ニシテ帶赤褐色頭ハ小形ニシテ帶白赤色觸角ハ太ク頭及前胸背ノ和ト殆ンド同長ニシテ帶白赤色前胸背ハ背面平タク帶赤黄色ニシテ後方ニ至ルニ從ヒ著シク巾廣ク前縁ハ直線ヲナシ後縁ハ二小片ニ分レ中央ノ後方部ニ一縦隆起線ヲ有ス前胸背ノ側片ハ巾ヨリモ長ク前後ノ兩縁斜ニシテ帶赤黄色ヲ呈シ下縁帶白黄色ヲ呈ス、前胸腹面ニ於ケル點起物ハ短太ニシテ前後扁平トナリ末端急ニ尖レリ

農業部農業試驗所 1895 AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

前翅ハ楕圓形ニシテ第三腹節ニ達シ帶赤褐色、後肢ノ腿節ハ太ク腹部末端ヲ超ヘ「バラ」色ヲ呈シ脛節ハ帶黄赤色ニシテ且黑色ノ末端ヲ有スル刺ヲ列ス腹部ハ短太ニシテ帶赤褐色或ハ帶黃赤色ニシテ兩側面ハ黑色ヲ呈ス雄虫ノ副尾節片ハ中庸長ニシテ基部ノ中央ニ一縱隆起線ニヨリテ切斷セラル、一縱溝ヲ有シ末端ニハ一縱隆起線ヲ有シ鈍角ニシテ緣高マリ雌虫ニアリテハ三角形ニシテ基部ノ中央ニ縱溝ヲ有スルノミ雄虫ノ亞生殖片ハ巾ヨリ短カク鈍角ニシテ尾端ニ於ケル尾毛樣附屬物ハみやまふきばつたト同樣ニシテ帶赤褐色ヲ呈ス体長四分五厘(雄)乃至五分(雌)

此ノ種ハ技師川上瀧彌氏ニヨリテ新高山ヨリ採集セラレ未ダ其食草ヲ知ルニ由ナシ

六、Podisma sapporoense Shiraki.

ふきばった

体帶黃褐色ニシテ黑色及褐色ノ斑紋ヲ有ス觸角ハ頭及前胸背ノ和ヨリ長ク額ハ汚黃色ニシテ少シク圓シ前胸背ハ帶黃褐色ニシテ殆ンド平タク前緣及後緣共ニ圓ク中央ニ底ニ縱隆起線ヲ有ス雄虫ニアリテハ側緣相平行スレドモ雌虫ニアリテハ後方ニ至ルニ從ヒ巾廣ク後緣ノ中央少シク切斷セラル、前胸背ノ側片ハ巾ヨリ長ク汚黃色ニシテ基部ニ巾廣キ黑色ノ一縱線ヲ有シ前緣ハ少シク圓ク後緣傾斜ス前翅ハ短カク第二腹節ニ達シ末端圓キモノ及尖レルモノアリテ褐色或ハ黑色ナリ後肢ノ腿節ハ黃色ニシテ上面帶赤褐色ヲ呈シ膝部ハ黑色ニシテ腹部ノ末端ニ達セズ、脛節ハ藍色ニシテ基部ニ近キ部及末端ハ淡黃色ニシテ白色ニシテ黑色ノ末端ヲ有スル刺ヲ列ス腹部ハ汚黃色ニシテ側面ハ黑色斑紋ヲ散存シ時ニ背面帶赤褐色ナル事アリ

農業部農業試驗所 1895 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

雄虫ノ副尾節片ハ細ク溝ヲ有シテ末端尖リ亞生殖片ハ短カク末端急ニ尖リ尾端ニ於ケル尾毛様附屬物ハ短ク末端尖レリ体四分(雄)乃至六分七厘(雌)

此ノ種ハ本州及北海道ニ産スルモノニシテ「ふき」ノ葉ヲ食スルヲ以テ此ノ名アリ而シテ長翅ヲ有スルモノアルヲ以テ其レ等ヲ殊ニ變種トシテ名命セル事左ノ如シ

七、Podisma sapporoense var longipenna Shiraki.

はねながふきばった

此ノ種ハ前種ト殆ンド同様ニシテ只翅ノ長キ事、前胸背面著シク巾廣ク且其後縁鈍角ヲナセルヲ以テ區別ス而シテ前種同様北海道及本州ニアリテ常ニ同棲スルモノナリ

八、Podisma formosanum Shiraki

たいわんふきばった

体大形ニシテ且長ク帯黄緑色頭ハ長巾殆ンド等長ニシテ褐色前胸背ハ兩側殆ンド相並行シ前後ノ兩縁ハ殆ンド直線ヲナシ雄虫ニアリテハ後縁少シク凹ム、前面淡緑色ニシテ中央ニ細キ黒色一縦隆起線ヲ有ス前胸背ノ側片ハ巾ヨリ長ク前縁圓ク後縁直線ヲナシ傾斜シ前面帯黄色ニシテ基部ニ複眼ニ達セル巾廣キ一黒縦線ヲ有ス、前胸腹面ニ於ケル突起物ハ長ク三角形ニシテ末端急ニ尖リ帯赤黄色雄虫ニアリテハ圓錐形ニシテ同様末端尖レリ

前翅ハ細長ニシテ第四腹節ニ達シ帯赤褐色後肢ノ腿節ハ細長ニシテ腹部末端ニ達セルモ雄虫ハ遙カニ長ク帯黄緑色ニシテ上面帯褐下面黄色ニシテ膝部ハ黒色ヲ呈ス、脛節ハ帯藍緑色ニシテ下面ノ基部及末端帯褐緑色

ニシテ白色ノ黒色末端ヲ有スル刺ヲ列ス、跗節ハ上面帯白黄色ニシテ下面赤色腹部ハ細長ニシテ背面帯藍緑色腹面ハ黄色ニシテ側面黒色ヲ呈ス雄虫ノ副尾節片ハ大ニシテ三角形中央ニ一横溝ニヨリテ切斷セラル、巾廣キ縦溝ヲ有シ末端鈍角ニシテ少シク圓ク帯赤褐色尾端ニ於ケル尾毛様附屬物ハ圓錐形ニシテ内方ニ曲リ後半部ニ一横溝ヲ有シ亞生殖片ハ黄色ニシテ半圓形末端急ニ尖リ帯赤黄色ヲ呈ス体長六分五厘(雌)乃至九分四厘(雌)此ノ種ハ本島ニノミ産スルモノニシテ山地ノ雜草中ニ發見セラレタルモノナリ

第八屬　Catantop Sehaum.

此ノ屬中本邦ニ産スルモノハ左ノ二種トス

1、後肢ノ腿節短太ナルモノ　一、pinguis Stal.

2、後肢ノ腿節細長ナルモノ　二、splendens Thunb

一、Catantops pinguis Stal.

もゝぶとばつた

体中庸大ニシテ淡褐色頭ハ短小ニシテ頭頂せんす形ヲナシ觸角ハ褐色ニシテ雄虫ニアリテハ頭及前胸背ノ和ヨリ長ク雌虫ニアリテハ殆ンド同長ナリ腹眼ハ大、光澤アル褐色ヲ呈シ雌虫ハ卵形ニシテ雄虫ハ楕圓形前胸背ハ前縁少シク圓ク後縁鈍角ニシテ中央ニ三横溝ニヨリテ切斷セラル、一縦隆起線ヲ有シ雄虫ハ兩側相並行シ雌虫ハ後方ニ至ルニ從ヒテ著シク廣大トナレリ、前胸背ノ側片ハ長巾殆ンド相等シク前後ノ兩縁斜ニ下縁ハ殆ンド水平線ヲナシ少シク淡色ヲ呈ス、前胸腹面ニ存在スル突起物ハ大ニシテ圓筒形ヲナシ末端圓ク淡黄褐色ヲ呈シ雄虫ニアリテハ稍圓錐形ニ近シ中胸腹片ハ左右相接セスシテ内縁ハ鈍角ヲナシ後胸腹片モ亦相接

セスシテ內緣ハ圓シ

前翅ハ雌雄共ニ腹部尾端ヲ超ヘ淡褐色ニシテ小淡黑點ヲ散在シ末端圓シ後肢ノ腿節ハ太ク內側ハ赤黃色ニシテ他ハ汚黃色ヲ呈シ上面ニ三個ノ黑帶ヲ有シ膝部モ赤黑褐色ヲ呈シ雄虫ニアリテハ腹部尾端ヨリ長キモ雌虫ハ然ラズ、脛節ハ帶黃赤色ニシテ黑色ノ刺ヲ列ス、腹部ハ細長ニシテ汚黃色或ハ帶黃褐色、雄虫ノ尾端ニ於ケル尾毛樣附屬物ハ左右ニ扁平トナリ內方ニ彎曲シ褐色ニシテ白色細毛ヲ生シ亞生殖片ハ殆ンド三角形ヲ呈ス產卵管ハ短カク上緣ニ微齒ヲ有ス体長雄虫六分五厘乃至七分五厘雌虫一寸二分乃至一寸三分

此ノ種ハ本島ニノミ產スルモノニシテ作物園ニ普通ナラズ外國ニ於テハ支那ニ發生スルノミナリ

二、Catantops splendens Thunb.

あかあしはそばった

体中庸大ニシテ前種ニ似スレドモ全体細長ニシテ觸角ハ雌雄共ニ頭及前胸背ノ和ヨリ長ク末端ニ至ルニ從ヒ濃色ヲ呈ス、前胸背ハ細長ニシテ後方ニ至ルニ從ヒ少シク巾廣ク他ハ前種ト同樣、前胸腹面ニ存在スル突起物ハ前種ニ比スレバ細長ニシテ雄虫ニアリテハ後方ニ傾斜シ末端ニ至ルニ從ヒ狹小トナリ左右ヨリ少シク扁平トナレリ中胸腹片ハ左右相接近スルコトナク內緣鈍角ニシテ後胸腹片ハ左右一縱隆起線ニヨリ分カル

前翅ハ細長ニシテ全面一樣ナラズ前緣ニ接セル部ハ黃色或ハ黃褐色ニシテ他ハ褐色或ハ黑褐色ニシテ小黑點ヲ散在ス、後肢ノ腿節ハ中庸大ニシテ前種ニ比スレバ遙カニ細ク內面ハ赤色ニシテ上半黑ク他ハ汚黃色或ハ紫黑色ヲ呈シ脛節ハ基部黃色ニシテ末端ニ至ルニ從ヒ赤色ヲ帶ブ、刺ハ黃色ニシテ末端黑色雄虫ノ亞生殖片ハ細長ニシテ基部ノ中央ニ一縱溝ヲ有シ殆ンド圓錐形ヲ呈シ尾端ノ尾毛樣附屬物ハ細小ニシテ末端ニ至ル

ニ從ヒ細ク内方ニ彎曲ス產卵管ハ微小ニシテ齒ヲ有セズ体長雄虫ハ八分乃至九分雌虫ハ一寸一分乃至一寸三分

此ノ種モ亦本島ニノミ產シ外國ニ於テハ支那ニ發生スルノミ

第九屬　Euprepocnemis Feib.

此ノ屬中本邦ニ產スルモノハ左ノ二種トス

1、体小形雄虫ノ前胸背ニ存在スル兩側縦隆起線相並行スルモノ　一、plorans Charp.

2、体大形雄虫ノ前胸背ニ存在スル兩側縦隆起線相並行スルモノ　二、hokutensis Shiraki.

一、Euprepocnemis plorans Charp.

せぐろばった

体中庸大ニシテ汚黄褐色頭頂ハ前縁圓ク中央ニ一廣溝ヲ有シ暗褐色或ハ帶赤褐色・複眼ハ大ニシテ西洋梨形ヲ呈シ觸角ハ赤褐色或ハ帶黃褐色ヲ呈ス前胸背ハ体ニ比シ短カク後縁ハ鈍角ニシテ前縁ハ直線ヲナシ黒褐色或ハ帶赤褐色ヲ呈シ兩側ニ帶黄色ノ縦隆起線ヲ有ス前胸背ノ側片ハ長巾殆ンド等長ニシテ下縁圓シ、前翅ハ細ク腹部末端ヲ超ヘ末端巾廣ク且圓ク帶黃褐色ニシテ黒褐色ノ斑紋ヲ有シ後翅ハ透明ナリ後肢ノ腿節ハ大形ニシテ腹部末端ヲ超ヘ黒色斑紋ヲ有シ膝部ハ黄色ヲ呈ス後肢ノ脛節ハ三分ノ一基部ハ黄色ニシテ三黒環輪ヲ有シ他ノ部ハ赤色ヲ呈ス

雄虫ノ亞生殖片ハ短太ニシテ殆ンド水平尾端ノ尾毛樣附屬物ハ細ク側扁シ末端圓ク内方ニ彎曲ス体長七分(雄)乃至一寸(雌)

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

此ノ種ハ本州ニ產スルモノニシテ外國ニ於テハじぶらるたー、ししりー、まらが、しりあ、えぢぷと、あるぜりあ等ニ產ス

二、Euprepocnemis hokutensis Shiraki.

たいわんせぐろばった

前種ヨリ大ニシテ頭短太頭頂ハ兩側緣相並行シ中央ニ一細縱隆起線ヲ有ス前胸背ハ長ク前緣直線ヲナシ後緣圓ク兩側緣ニ相平行セル縱隆起線ヲ有ス雌虫ニアリテハ少シク外方ニ彎曲ス前胸背ノ側片ハ長ヨリ巾廣ク下緣直線ヲナス、前胸腹面ニ存在スル突起物ハ長ク末端ニ至ルニ從ヒ細小トナリ傾斜ス

前翅ハ末端少シク巾狹ク雄虫ノミ腹部ノ末端ヲ超ユ後肢ノ腿節ハ太ニシテ腹部ノ末端ヲ超ヘ狹部ハ黃白色ヲ呈シ脛節ハ後半部帶赤褐色ヲ呈ス

雄虫ノ亞生殖片ハ短大ニシテ圓錐形ヲナシ尾端ノ尾毛様附屬物ハ細ク末端尖リ內方ニ少シク彎曲ス体長雄虫八分五厘(雄)乃至一寸三分(雌)

此ノ種ハ本島北投ニ於テ發見セルモノニシテ未ダ他ニ之ヲ見ズ雜草中ニ生活ス

第五亞科　Mastacinae Stal.

此ノ亞科中本邦ニ產スルモノハ左ノ一種アルノミ

Erianthus formosanus Shiraki

くびながばった

体細長ニシテ褐色頭ハ背面黑褐色複眼ハ栗色ヲ呈シ觸角ハ褐色前胸背ハ黑褐色ニシテ屋根形ヲナシ中央ニ一

縦隆起線ヲ有シ二個不明ナル横溝ヲ有ス前胸背ノ側片ハ殆ンド方形ニシテ中央ニ一横溝ヲ有シ後角鋭ク前角圓シ、脛節ハ前胸背ニ被ル、事ナク細長シ前翅ハ細ク後腿節ヨリ長ク末端ニ至ルニ從ヒ少シク巾廣ク帶黄褐色ニシテ帶赤褐色ノ縦脈ヲ有ス、前縁ノ末端ニ近ク三角形ノ透明部ヲ有シ後縁ノ末端ニ近ク長隨圓形ノ黒色ノ週圍ヲ有スル帶赤褐色ノ斑紋ヲ有ス後翅ハ玻璃色ニシテ黒褐色縦脈ヲ有シ末端黒シ腹部ハ黒褐色ニシテ後腿節ヨリ短カク細クシテ圓錐形ヲナシ末端ニ於テ急ニ膨大ス肢ハ一樣ニ暗褐色ニシテ後腿節ハ左右ヨリ扁平トナリ上縁ニ刺ラ有シ後脛節ハ甚ダ細長ナリ亞生殖片ハ巾廣ク大ニシテ下面ノ中央ニ一縦隆起線ヲ有スル深キ一縦溝ヲ有シ末端ニ細小ナル二刺毛ヲ有ス副尾節片ハ末端深ク切斷セラレ尾端ニ於ケル尾毛樣附屬物ハ圓筒形ニシテ末端尖リ内方ニ彎曲ス体長四分乃至四分五厘(雄)

此ノ種ハ雄虫ノミ發見セルモノニシテ本島ニノミ發生ス

第六亞科 Tottiginae Boliv

此ノ屬中本邦ニ產スルモノハ左ノ五屬トス

1、額片ノ中央ニ存在スル縦隆起線ノ兩側ハ間ニ於テノミ叉形ヲナシ其各枝甚シク開キ居ルモノ……………………第一屬 Cladonotus Sauss.

1′、額片ノ中央ニ存在スル縦隆起線ノ兩側縁ハ叉形ヲナシ其ノ各枝少シク開キヲルモノ或ハ相平行シヲルモノ

2、前胸背ノ側片ノ後縁尖レルモノ……第二屬 Criotettix Boliv.

2′、前胸背ノ側片ノ後縁尖ラザルモノ

3、觸角ハ複眼ノ前方ヨリ生セルモノ

4、頭頂ハ複眼ヨリ巾廣ク前方ニ突出シ前縁圓アラザルモノ……第三屬　Tettix Charp.

4′、頭頂ハ複眼ト殆ンド同巾ニシテ前方ニ突出セス前縁圓味ヲ有スルモノ第四屬　Paratettix Boliv.

3′、觸角ハ複眼ノ中間ヨリ生ゼルモノ……第五屬　Hedotettix Boliv.

第一屬　Cladonotus Sauss.

此ノ屬中本邦ニ產スルモノハ左ノ一種アルノミ

1、Cladonotus gibbosus de Haan.

いぼひしばった

前胸背短カク扁平ニシテ後縁ハ縁取ラレ雌虫ニアリテハ尖リ雄虫ニアリテハ腹部末端ト同長ニシテ前半部ハ三縦隆起線ヲ有シ中央ノ前部ニ鷄冠樣ノ突起ヲ有シ兩側ニ傾斜シ後縁ハ圓シ、後腿節ハ上縁ニ三個ノ刺ヲ有ス体長雌雄共ニ三分內外

此ノ種ハ沖縄ニ於テ松村松年博士ノ採集ニカヽレルモノニシテ未ダ他ニ發見セラレズ

第二屬　Criotettix Boliv.

此ノ屬中本邦ニ產スルモノハ左ノ一種アルノミ

1、Criotettix bispinosus Dalm.

とげひしばった（一名、つちばった）

体暗灰色及褐色頭ハ短カク頭頂ハ方形ニシテ複眼ヨリ巾廣ク中央ニ不明ノ縦隆起線ヲ有ス觸角ハ短太ニシテ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH 1895

帯黄白色或ハ帯黄褐色ヲ呈シ末端暗色ヲ帯ブ、前胸背ハ少シク平タク肩ノ間ハ隆起シ前縁直線ヲナシテ縁取ラレス前胸背ノ中央ニ存在セル縦隆起線ハ中央不明ニシテ瘤狀突起ヲ有シ後半部ハ細長ナリ前翅ハ長隱圓形ニシテ末端尖リ後翅ハ淡焰色ヲ呈シ前縁黑色ヲ帯ビ前胸背ト殆ンド同長ナリ後肢腿節ハ腹部ヨリ少シク長ク上縁ノ縱隆起線少シク高マレリ後脛節ハ帯赤色ヲ呈ス体長三分(雄)乃至三分五厘(雌)

此ノ種ハ北海道及樺太ヲ除クノ外凡テノ處ニ產シ常ニ山間ノ溪流ノ附近ニ存在セル岩石上ノ蘚苔ヲ食シ生活シヲルヲ見ル外國ニ於テハ支那、じやば、ぼるねれ等ニ發生ス

第三屬　Tettix charp.

此ノ屬中本邦ニ產スルモノハ左ノ三種アリ

1、前胸背ハ腹部末端ヲ超ユルモノ……一、longulus Shiraki.

1′、前胸背ハ腹部末端ニ達スルモノ

2、前胸背ノ側片ハ後緣明カニ二個ノ小片ニ分カルヽモノ……二、japonicus Boliv.

2′、前胸背ノ側片ハ後緣少シク二分セラルヽモノ……三、formosanus Shiraki.

一、Tettix japonicus Boliv.

ひしばった

体ハ灰色ヨリ黑褐色ニ至ル種々ノ色ヲ呈シ粗造ナリ頭ハ小形頭頂ハ殆ンド方形ニシテ中央ニ一縱隆起線ヲ有ス觸角ハ糸狀ニシテ褐色末端黑色ヲ帯ブ、前胸背直線ヲナシ後縁鋭角ヲナシ殆ンド後腿節ノ末端ニ達シ菱形ヲ呈ス全面黑褐色ナレドモ種々ニ變化ス而シテ四黑點ヲ有スレドモ時ニハ二點ヲ有シ甚ダ稀ニ無點ナルモノ

アリ前翅ハ長隨圓形ニシテ後翅ハ前胸背ト殆ンド同長ナリ後腿節ハ長ク前胸背ノ末端ヲ超ヘ後脛節ハ後方ニ至ルニ從ヒ多少巾廣シ腹部ハ褐色ニシテ暗色斑紋ヲ有ス体長二分三厘(雄)乃至二分七厘(雌)此ノ種ハ本邦至ル處發生シ茄子胡爪其他温床ノ種苗ヲ食害スレドモ時々甘蔗ノ雅苗ヲ食害スルコトアリ

二、Tettix furmosanus Shiraki.

たいわんひしばった

前種ニ類似シ其異ナル點ハ大形ニシテ前胸背ニ斑紋ヲ有セズ頭頂ハ複眼ト同巾ニシテ複眼ノ前方ニ突出セズ觸角ハ複眼ノ中間ニ近キ處ヨリ出デ前胸背ノ中央ニ於ケル縦隆起線ハ灣曲セズ前翅ハ長ク後翅ハ短カキニアリ体長三分三厘(雄)

此ノ種ハ本島ニノミ產スルモノニシテ甘蔗雅苗ヲ食害スレドモ甚ダシキ被害ナシ

三、Tettix longulus Shiraki.

おほひしばった

ひしばったニ類似シ其ノ異ナル點ハ前胸背ハ細ク腹部末端ヲ超ヘ中央ノ縦隆起線ハ灣曲セズ前中兩腿節ノ上縁及下縁ニ於ケル縦隆起線ハ少シク高マリ前胸背ノ第二側片ハ後縁長キニアリ体長二分六厘(雄)乃至三分三厘(雌)

此ノ種ハ北海道及本州ニノミ發生スルモノニシテ砂礫地ニ常ニ見ル處ナリ

第四屬　Paratettix Boliv.

此ノ屬中本邦ニ產スルモノハ左ノ四種トス

1、体ニ瘤狀突起ヲ有スルモノ
2、前翅大ニシテ末端鈍角ヲナセルモノ　一、hachijoensis Shiraki.
2′、前翅長楕圓形ニシテ末端圓キモノ　二、histricus Stal.
1′、体粗造ナルモノ
2、体短太ニシテ前胸背ノ中央縦隆起線ハ甚ダシク上方ニ彎曲セルモノ　三、singularis Shiraki.
2′、体細長ニシテ前胸背ノ中央縦隆起線ハ殆ンド彎曲セザルモノ　四、gracilis Shiraki.

一、Paratettix singularis Shiraki.

ふたほしひしばった

体小形ニシテ太ク帶赤褐色頭ハ中庸大ニシテ殆ンド垂直ニ位シ複眼ハ光澤アル黑色ニシテ側面ヨリ見ル時ハ前胸背ノ中央縦隆起線ヨリ低シ頭頂ハ殆ンド方形ニシテ複眼ヨリ甚ダ巾狹ク中央ニ縦隆起線ヲ有ス前胸背ハ巾廣ク且長クシテ腹部ノ末端ヲ超ヘ末端ニ至ルニ從ヒ上方ニ彎曲シ帶赤褐色ニシテ二個ノ黑色三角形紋ヲ有シ中央縦隆起線ハ甚ダ明カニシテ左右ヨリ甚ダシク高マレリ前胸背ノ第一側片ハ後縁直角ヲナス前翅ハ長楕圓形ニシテ褐色、後翅ハ前胸背ノ末端ヲ超ヘ暗色、肢ハ短太ニシテ後腿節ハ淡褐色ニシテ上縁高シ腹部ハ短太ニシテ帶黃褐色ヲ呈ス体長二分三厘(雄)乃至二分五厘(雌)

此ノ種ハ本島ニノミ產スルモノニシテ甘蔗稚苗ヲ食害スルコト時々アリ

二、Paratettix histricus Stal.

はねながひしばった

体粗造ニシテ褐色ヨリ黒褐色ニ至ル種々ノ色ヲ呈ス頭ハ黒褐色ニシテ小形、頭頂ハ方形ニシテ複眼ヨリ突出シ細キ隆起セル中央縦線及不明ノ横縦隆起線ヲ有ス觸角ハ中庸長ニシテ褐色末端ニ至ルニ従ヒ少シク膨大ス前胸背ハ細長ニシテ腹部ノ末端ヲ超ヘ二個ノ不明斑紋ヲ有シ中央ニ不明縦隆起線ヲ有ス前翅ハ長楕圓形ニシテ末端圓ク褐色ヲ呈シ後翅ハ前胸背ノ末端ヲ超ヘ暗色ヲ呈ス、肢ハ中庸長ニシテ帶黒色斑紋ヲ有ス体長二分(雄)乃至二分三厘(雌)

此ノ種ハ本州ニノミニ發生スルモノニシテ外國ニ於テハぢやば、すまとら、北濠洲、ふゐりつぴん、ぼるねお、かれどにあ等ニ産ス

三、Paratettix hachijoensis Shiraki.

はちぢやうひしばった

前種ニ類似セル種ニシテ只体太ク、前胸背面ニ多クノ瘤起物ヲ有シ前翅ハ大形ニシテ末端尖リ頭頂ノ中央縦隆起線ハ甚ダ不明ニシテ横隆起線甚ダ明瞭ニシテ且高ク全体黒色ヲ呈スルニヨリテ異ナレリ体長一分八厘(雄)乃至二分七厘(雌)

此ノ種ハ八丈島ニ於テ理學博士松村松年氏ノ採集ニカヽレルモノニシテ他ニハ未ダ發見セラレズ

四、Paratettix gracilis Shiraki.

はそひしばった

体褐色ヨリ黒褐色ニ至ル各色ヲ呈シ頭ハ中庸大ニシテ斜ニ存在ス前胸背ハ細長ニシテ粗褐色或ハ黄褐色ニシテ中央ニ於ケル縦隆起線ハ明カナレドモ前縁ニ達セズ前胸背ノ第二側片ハ後縁圓カラズ、前翅ハ長楕圓形ニ

シテ褐色或ハ帯黄褐色、後翅ハ前胸背ノ末端ヲ超ユルコト遥カニシテ暗黒色ヲ呈シ多少斑紋ヲ有ス、肢ハ黄褐色ニシテ暗色斑點ヲ有シ腹部モ亦帯黒斑點ヲ散在ス体長二分二厘(雄)乃至二分六厘(雌)

此ノ種ハ本島ニノミ發生シ甘蔗雜苗ヲ食害スレドモ甚シカラズ

第五屬　Hedotettix Boliv.

此ノ屬中本邦ニ産スルモノハ左ノ一種アルノミ

Hedotettix arcuatus Shiraki.

せだかひしばった

体赤褐色或ハ褐色ニシテ背面膨大シ粗造ナリ頭ハ小形ニシテ少シク前方ニ突出シ褐色、頭頂ハ前縁鈍角ヲナシ複眼ヨリ巾狹ク中央ニ左右ヨリ扁平トナレル一縱隆起線ヲ有ス觸角ハ短カク複眼ノ間ヨリ出テ褐色、前胸背ハ細ク腹部末端ヲ超ヘ前縁少シク角張リ背面ニ二個ノ黒色長斑紋ヲ有シ中央ニ縱隆起線ヲ有シ屋根形ヲナス

前翅ハ長楕圓形ニシテ黒褐色後翅ハ前胸背ノ末端ニ達ス肢ハ左右ヨリ扁平トナリ黒褐色或ハ褐色ヲ呈シ腹部ハ褐色ニシテ殆ンド一樣色ヨリナル、体長二分三厘(雄)乃至二分九厘(雌)

此ノ種ハ本島ノ甘蔗園ニ常ニ見ル處ノモノニシテ種芽ヲ食害ス

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH 1895

農業部農業試驗所 1895

第三章　驅除豫防法

蝗虫類ノ驅除豫防法ハ古來世界各國被害地方ニ因リ種々ノ別アリト雖モ其ノ基スル處ハ一ニシテ捕殺スルノ方アリシノミ即チ人工的及器械的驅除法ナリキ近年ニ至リ南亞弗利加及ビ壕洲ニアリテハ主トシテ藥劑的驅除方法ヲ應用シテ大ニ効果ヲ認メツヽアリ時ニハ自然的驅除法ヲ應用スル場合アリ

元來蝗虫類ハ年々其被害一樣ナルモノ及時ニ大發生ヲナスノ二樣ニ分ツコトヲ得ルト雖モ其レ等ニ對スル驅除法ハ同樣ニシテ單ニ大小仕掛ノ區別アルノミナリ今左ニ之ヲ述ベントス

一、網羅捕獲法

蝗虫類ノ發生セル場合ハ捕虫網ヲ以テ卵子孵化ヨリ羽化ノ後ニ至ルマデ常ニ使用シ得ラルヽモノニシテ雨天ノ時草上ニ群集スルモノヲ捕獲スレバ其ノ效最モ著シ而シテ其捕虫網ハ竹又ハ電信針金ヲ以テ直徑一尺五寸位ノ輪ヲ作リ之レニ深サ二尺三寸內外ノ麻袋、木綿袋等ヲ附セルモノナリ而シテ柄ノ長サ約三尺ノ竹棒ニテ作ル可シ其ノ使用方法ハ普通ノ捕虫用ノモノト同樣ナリ

二、打殺法

此ノ方法ハ幼虫時期或ハふきばつたノ如キ無翅ノ成虫ヲ打殺スル方法ニシテ之レヲ行フニハ打殺器ヲ使用セザル可カラズ而シテ常ニ草丈短カキ處或ハ地面上ニ存在セルモノヲ殺スニ最モ便ナリ、此ノ器ハ六尺內外ノ竹棒ノ一端ニ細皮紐ノ長サ四尺ノモノヲ約十五六本結ビ付ケタルモノヲ普通トスサレド最モ安價ニ之レヲ作ラントセバ柳等ノ皮ニテ作ルモ差シ支エナシ、普通ハ直接竹棒ニ紐付ヲ着セシムルモノナレド時ニハ紐附或ハ樞機附ノモノヲ使用スルコトアリ之等ノ外紫等ノ如キヲ用ユルモ可ナリ

三、壓殺法

此ノ方法ハ地勢平坦ニシテ雜草稀薄ノ地ニ發生スル幼虫ヲ驅除スル場合ニシテ發生甚シキニ應用スルヲ宜シトス即チ「柴ハロー」ヲ牛馬ニ牽シメ縱横ニ馳驅スレバ幼虫ヲ壓殺スルコト多ク頗ル効アリ、「ローラー」ヲ用ユルモ亦効アルモ此ノ場合ニハ土地ノ平坦宜シク且礫地ナラザル處ニ應用セラル丶ノミナリ又羽化ノ後雨ニ濕ヒ飛ビ能ハザルノ際圍尺餘長九尺内外ナル丸太ノ兩側ニ繩ヲ結ビ付ケ二人ニテ徐々ニ引カシメナバ效ヲ奏スル事多シ

四、陷穽法

此ノ方法ハ蝗虫ノ幼虫時期ノモノヲ捕殺スル方法ニシテ發生地ノ一方ニ穴ヲ堀リ置キ之レニ幼虫或ハ無翅蝗虫類ヲ可成徐々ニ追込ム樣ニナシ決シテ急ニ追込ム可カラズモシ斯クセバ土塊其他草間ニ隱レテ出デ來ラザルモノ多ケレバナリ最モ其追込ノ際ニハ木綿柵障ヲ作リ之レヲ穴ノ中心トナシ八字形ニ要意シ追フヲ宜シトス其木綿柵障ハ四尺巾ニ作リ長サハ其被害地面積ニ應シ任意ニ作ル可シ此際穿ハ成ル可ク深ク大凡一間内外トナシ其ノ處ニ水ヲ入レ更ニ石油等ヲ使用セバ更ニ効果著シ、又發生ノ際ハ群ヲナシ一方ニ行進ス故ニ穴ヲ穿チ置ケバ續々自カラ陷ルモノナリ卑濕ニシテ地ヲ穿ツコト四五寸許リニシテ水ノ湧キ出ル所ハ石油或ハ魚油少許ヲ其水ニ灌キ置カハ驅殺ノ効大ニ著シ强ヒテ之ヲ追込ム時ハ四方ニ散亂シテ却テ捕獲少ナシ砂石交リ等ノ地ハ一旦陷ルモ再ビ上ルコトアリ仍テ酒樽底ヲ拔キ之レヲ倒ニ埋メ或ハ石油ノ明鑵等滑カナルモノヲ埋ムルヲ宜シトス此ノ法ニ據レハ人工ヲ省キ蝗仔ヲ捕ルノ最良法トス之植物栽培地内ニ設クルモノナリ

農業部農業試驗所

五、追込捕獲法

第四方法ト殆ンド同様ナレドモ穴ヲ作ラズシテ一種ノ追込所ヲ設クルニアリ即チ青色蚊張布モテ高サ四尺長二間巾一間ノ方形箱ヲ作リ其ノ一端ニハ木綿袋ヲ附シ末端ハ糸ニ穴ヲ結防シ得ベク一端ハ蚊張布ニテ下面ニ開ク戸ヲ作リタルモノニシテ斯クノ如キ器ヲ發生甚シキ地ニ設置シ其戸ノアル處ヨリ左右ニ八字形ニ木綿柵障ヲ張リ以テ靜カニ追込ム可シ之レ平坦ノ廣原ニシテ植草繁茂セル處ニ使用スルニ最モ適ス費用少ナクシテ捕獲最モ多ク且老幼男女ノ別ナク容易ニ之レヲ使用シ得ベシ

蝗虫類ニシテ甘蔗園或ハ水田等ニ大發生セル場合ニハ最モ此ノ方法宜シク之カ追込ミヲ行フニハ必ス田畑ノ一方ニ平地ヲ求メ其ノ處ニ該器ヲ備ヘ柴箒モテ追フヲ宜シトス

此ノ方法中引回シ器械ヲ使用スルコトアリ即チ捕獲器ヲ板ニテ作リ其末端ニ木綿袋ヲ附セルモノナリ此ノ器ハ卵孵化後二齢內外マデニ非サレバ適シ難ク又植物繁茂ノ地ニハ使用甚ダ便ナラズ而シテ孵化ノ當所植物薄キ所ニ用ユレバ効多シ

六、明溝遮斷法

此ノ方法ハ甲地ヨリ乙地ニ移ラントスル蝗虫ノ幼虫或ハ無翅ノ成虫ヲ遮斷スルモノニシテ田圃ノ一方若クハ周圍ニ深サ二尺幅三尺位ノ溝ヲ掘リ其被害ノ恐レアル地ノ一片ヲ垂直又ハ少シク內方ニ斜傾セシメ堀リ上タル土ハ無被害地ノ方ニ積ムベシ又更ニ溝底ニハ五間乃至二十間ヲ隔テヽ深サ一尺位ノ穴ヲ穿チ置ク時ハ害虫ハ溝底ニ沿ヒ逃路ヲ求ムルノ途次其穴ニ陷リテ遂ニ逃レ得ザルニ至ル可シ若シ水利ノ便アルトキハ之レニ水ヲ通シ石油或ハ魚油ヲ適下セバ更ニ便ナリ

七、打落法

此ノ方法ハ主トシテ甲虫類ニ應用セラル、モノナレドモ蝗虫類中ニモ亦之ヲ應用シ得ルコトアリ即チ大發生ノ際ハ幼虫モ亦ヨク高木ニ附着シテ甚シキ害ヲナスコト多ク殊ニ陰雨ノ時ハ枝梢ニ集リ忽チ其葉ヲ喰盡シ驅除最モ困難ナリ

此ノ場合ニハ長サ一間餘巾廣キ處二尺餘ニ曲ケ半月形トナシ之レニ白布ノ大袋ヲ縫ヒ付ケタルモノ二個ヲ製シ幹ノ左右ヲ狹ミ其枝梢ヲ掃ヒ幼虫ノ袋中ニ落下シ稍滿チタル時石油ニ水ヲ和シタル桶或ハ鑵中ニ浸シ又ハ地ニ穴ヲ穿チ嚢底ノ紐ヲ解キ幼虫ヲ埋殺スルニアリ

八、掬捕法

すみす氏ノ捕蝗器ヲ以テ捕殺スルモノナリ即チ平地ニ於ケル場合ニハ人或ハ牛馬等ニ該器ヲ引カシメ捕殺スルニアリ該器ハ薄キ亞鉛板ニテ製(其大サハ任意トス)ス可ク函ノ前縁ハ内側ニ折曲ゲ兩側ノ縁ハ少ナクモ二寸内外トシ四隅ハ密閉シテ液体ノ漏出ヲ防グベク函ノ後縁ヲナセル高サ二尺内外ノ木板ニハ麻布ヲ張リ蝗虫類ノ一應函内ニ入リタルモノハ外方ニ追出セザル樣ニナス可シ而シテ底ニハ任位ノ數ノ脚ヲ恰カモソリノ如クニ附着シ其脚ハ高底自由ナル可ク植物ノ頂部ト殆ンド相等シキ高サニ裝置シ後函内ニ石油ヲ入レ引カシムルナリ然ルトキハ蝗虫ハ飛入シテ石油ニ觸レ爲メニ死スルニ至ル可シ

九、威嚇追遣法

とのさまばった或ハたいわんばったノ如ク大發生ヲナス場合ニハ空砲或ハ石油空鑵等ヲ利用シ地上ニ飛下セザラシムルモ亦一ツノ豫防法タル可シ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

十、卵塊採集法

卵子ヲ掘採スルニ鍬ノ如キモノヲ用ユルトキハ勞力多ク且卵塊ヲ破潰シテ採取意ノ如クナラズ仍テ長サ二尺内外ノ鎌、「はー」、「れーき」小刀等ヲ作リ之等ヲ以テ掘採スルヲ便トス而シテ之レ等ハ皆土地ノ性質ニヨリ或ハ鎌ヲ或ハ「れーき」ヲ使用スルモノトス

若シモ水利ノ便アル處ニ於テハ田畑ノ中耕ヲ行ヒ充分水ヲ滿ス時ハ卵塊ハ常ニ水面ニ浮ブヲ以テ之ヲ注意シテ採集シ燃燒スルハ効ヲ奏スルコト遙ニ優レリ

十一、燃却法

發生著シキ場合ニシテ雜草ニ集合セル場合ニハ放火スルヲ以テ最モ有効ナル方法トス

十二、掃滅法

此ノ方法ハ「はんがりー」國ニ於テ行ヒ最モ効果ヲ奏セルモノニシテ之レニ使用スル器械ハ長サ任意巾六寸厚二寸ノ木材ノ下面ニ七列ニ長サ六寸ノ「へーれーき」ノ齒ノ如キ鋼鐵製ノ齒ヲ附着セシメタルモノニシテ此ノ木材ノ上部ニ腰掛ヲ附シ前方ニ長一尺八寸巾任意ノ板ヲ附シ此ノ板ノ前方ニ車軸ヲ有シタルモノニシテ其ノ左右ニ車轅ヲ附着セシメタルモノナリ其ノ大サニヨリ一頭或ハ二頭等ノ牛馬ニ引カシムルモノナリ

該器ハ平坦ニシテ牧草地ニ應用シテ最モ効多シ尤モ土地ノ面積ニヨリ多數ノ同器ヲ同時ニ同方行ニ引カシメ再三之レヲ繰返スヲ要ス斯クセバ幼虫ハ全部該器ノ齒間ニ挾死スルモノナリ

以上十二種ノ驅除豫防方法ハ何レモ皆勞力ノ多數ヲ要ス可キモノニシテ人戸稀薄ニテ勞銀高價ナル場合ニハ之レガ應用ハ苦艱ナリ然シナガラ大發生ヲナス場合ニハ勢ヒ之レ等ノ方法ヲ取ラザル可カラザルモノアルハ

論ヲ待タザルヤ明カナリ

十三、藥劑的驅除法

此ノ方法種々アレドモ現今迄デ諸國ニ用ヒラレ且現今モ尚使用シヲルモノニシテ効果多キモノヲ擧グレバ左ノ如シ

1
亞砒酸曹達　120匁
糖蜜　240匁
清水　4斗

2
亞砒酸曹達　120匁
糖蜜　240匁
清水　2斗

以上二種ハ何レモ充分混合シタル後被害植物ニ噴霧器ヲ以テ散布ス可シ然ル時ハ之レヲ試ンテ食シ死ニ至ル可シ

3
亞砒酸　600匁
麸　4800匁
糖蜜　5舛

以上ノ藥品ヲ充分能ク混合シ然ル後畑及ビ菓樹園等ニ散布スル時ハ蝗虫類ハ之レヲ食シ二十四時間以内ニハ七割五分内外ハ死ス可シ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

尤モ以上三種何レモ糖蜜ノ臭氣ニヨリテ蝗虫類ヲ誘致スルモノニシテ且其ノ味ヲ試ム事普通ノ植物ニ勝レリ

4、英國 Atlas preservetive 會社製造ニカヽル Atlas locusticldeヲ錫渡金容器中ニテ水ヲ以テ適當ニ稀薄シ後噴霧器ヲ以テ植物ニ散布ス可シ然ル時ハ之レヲ食シテ死ス可シ

5

食鹽	240匁
亞砒酸	120匁
馬尿	12000匁
清水	任意

以上ヲ能ク混合シ後噴霧器ニテ散布ス可シ

6

石鹼	120匁
水	125合

以上ヲ混ジ熱湯セシメテ石鹼ノ溶解後之レヲ冷却セシメ噴霧器ヲ以テ散布ス可シ之レニ被レタル幼虫ハ死ス可シ

7

石油	25合
水	1/5合

此ノ合劑ハ自動攪拌器ヲ有スル噴霧器ニテ散布ス可シ然ル時ハ蝗虫ニシテ之レニ被ハレタルモノハ死ニル可シ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

石油　25合
8　石鹼　60匁
清水　2斗

此ノ合劑ハ石油乳劑ニシテ先ヅ水ノ一部ニ石鹼ヲ溶解セシメ充分熱シヲキ一方ニハ石油ヲ同温度ニ熱シ然ル後混合セシムルヤ直チニ充分竹ノ箒ノ如キヲ以テ攪拌セシムル時ハ乳劑ヲ得可シ之レニ殘水ヲ攪拌シツヽ混合シ後噴霧器ニテ散布ス可シ然ル時ハ蝗虫ニシテ之レニ被ハレタルモノハ死ス可シ

9、「クレオソート」油ヲ水ニ混合シ噴霧器ヲ以テ蝗虫ニ散布シ死ニ致ラシム

十四、有毒食物與殺法

成虫ノ場合ニ應用シテ時々効果ヲ認ムル方法ナリ即チ畑或ハ果樹園等ニ砒石劑中ニ浸シタル穀類或ハ其他ノ食物ヲ散布シヲク場合ニハ之レヲ食シテ死シ爲メニ被害ヲ防グ事ヲ得可シ又北米合衆國ノ西部ニ存在セル Delphinium. 及ビ莨菪ヲ圃場ノ週圍ニ移植シヲク時ハ該圃場ニ入ラントスル蝗虫類ハ先ヅ同毒性植物ヲ食シテ死スルヲ以テ時々被害ヲ防グ事ヲ得可シ

十五、益動物類ノ應用

1、益鳥類ノ應用――鷄、鴨、白鳥、七面鷄等ハ好ンデ蝗虫類ヲ食スルモノナレバ時々之レ等ヲ放チ捕食セシム可シ自然ニ於テハ臺灣烏、白頭鳥、よたか等ハ大ニ有効ナル鳥類ナレバ充分保護スルヲ宜シトス尤モ之レ等鳥類以外ノ益鳥モ亦大ニ蝗虫類ヲ捕食スルモノナレバ充分益鳥保護ヲナス必要アリ

2、他動物類ノ應用――水田ニ生息スル蛙類ハ能ク蝗虫類ヲ捕食スルモノナレバ之レ等ヲ大ニ保護應用ス

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

ルハ天然的驅除上大ニ必要ノ事ニ屬ス

十六、寄生虫類ノ應用

1、針金虫ノ應用——世界ニ於テ今日迄蝗虫類ニ寄生セルモノトシテ知ラレタル針金虫(Nematode)ハ五種ニシテ次ノ如シ

イ、Gordius obustus Leidy.(北米)

ロ、Gordius seta Mueller.(北米)

ハ、Gordius sp.(濠州)

ニ、Mermis albicans Leidy(北米)

ホ、Mermis acuminata Siebold(北米)

以上ノ五種類ハ何レモ其ノ幼小ナル時代ニ於テ蝗虫類ノ体窒中ニ螺線狀ニナリテ存在シ充分成長スルニ從テ蝗虫ハ死シ其ノ尾端ヨリ出デ、池又ハ河中ニ入リ游泳シツヽ生息スルモノナリ而シテ之レ等針金虫類ハ自然的驅除上大効ヲ奏スルモノニアラズ

2、壁蝨ノ應用——世界ニ於テ今日迄知ラレタル壁蝨ハ左ノ二種トス

イ、Trombidium locustarum Riley (Silky mite, Little Red Bug, Locust Mite) 此ノモノハ北米合衆國ニ於テ有名ナルMelanoplus spretusニ寄生スルモノニシテ其ノ發生寄生ノ狀態ハ二時代ニ分カレヲルモノナリ即チ該虫ノ成虫ハ三百乃至四百個ノ卵子ヲ破碎セラレタル土地中ニ產附セラレ之レヨリ孵化シタル幼虫ハ橙黄色ニシテ六本ノ脚ヲ有ス其ノ孵化スルヤ直チニ地上ニ出デ、該蝗虫ニ附着シ翅下ノ後腿

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

節ノ内側或ハ翅脈ニ沿フテ匍匐シ此ノ處ニ於テ充分ナル養分ヲ吸收シ体ノ充分膨脹スルニ至テ脚モ亦普通ノ大サニ發達シ次ニ地上ニ滔下シ脫皮ス而シテ之レヨリ出デタルモノハ八本ノ脚ヲ有シ地中ニ入リ蝗虫ノ卵塊ヲ求メテ其ノ上ニ產卵ス後孵化シテ蝗虫ノ卵子ヲ食害スル事甚ダシ斯クシテ後充分生長セルモノハ赤色ニシテ北米農民ノRedBugsト稱スルモノトナリ之レ最モ有効ナル壁蝨類ニシテ濠州及ビ臺灣ニモ亦見ラルヽ普通種ナリ此ノ者ハ大形蝗虫其他ノ直翅目類ニ寄生シ飛行ト共ニ至ル處ニ傳播シ得ルモノナリ

ロ、Trombidium grandissimus Qocock. 同虫ハ Acridium succinctum L.（せすぢつちいなご）ノ後翅ノ上ニ寄生スルモノニシテ卵子ハ同蝗虫ノ卵塊上ニ產附セラルヽモ未ダ其ノ幼虫ハ卵子ヲ食儘シ得ルモノナルカハヤヽ不明ニ屬ス而シテ印度地方ニ見ル種類ナリ前者ニ比シ左程有効ナルモノニアラザルガ如シ

3、双翅目及ビ膜翅目類ノ應用

イ、虫曳虻類——同類ノ虻ハ皆蝗虫類ヲ捕獲シ血液ヲ吸收スルヲ以テ頗ル有益ナリ其ノ種類甚ダ多シ

ロ、寄生虫類——此類ニハ種々ノ種類アレド其ノ主ナルモノヲ擧グレバ次ノ如シ

1. Exorista flavicauda.
2. Sarcophaga carnaria.
3. Calliphora erythrocephala
4. Miltogramma duodecim-punctala.
5. Musca coivina.

6. Sarcophaga aurifrons.

7. Sarcophaga pachytyli.

以上ノ七種ハ蠅類ニシテ何レモ皆幼虫或ハ成虫ノ体外ニ卵子ヲ産附シ之レヨリ孵化シタル幼虫ハ直チニ体内ニ食入シ死ニ至ラシムルモノニシテ大ニ有効ナル種類ナリ

8. Scelis indicus.

9. Caloptenobia ovivora.

10. Scelis australis.

11 Scelis chortoicetes

12. Ichneumon sp.

13. Braconid sp.

以上ノ六種ハ蜂ニシテ何レモ皆卵子内ニ寄生スル小昆虫類ニシテ前七種ヨリ遙カニ有力ナル害生虫ナリ

十七、細菌類ノ應用

蝗虫類ニハ極メテ細菌アレバ之レ等ヲ應用スルハ大ニ有効ナルモノニシテ其ノ種類ハ次ノ如シ

イ、Empusa grylli Eres.

ロ、Mucor racemosus Edin.

ハ、Mucor exitiosus Mass.

以上三種ハ普通ニ存在スルモノニシテ中最モ多キハ第一種ナリ之レ等ハ皆人工培養ヲ行フ事ヲ得ルモノニシテ其ノ繁殖著シケレバ之レ等ノ應用ハ從テ甚ダシキ苦艱ノ事ニアラズ

農業部農業試驗所 TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE 1895

農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE
1895
圖書室

明治四十四年三月二十五日印刷
明治四十四年三月二十八日發行

臺灣總督府民政部殖産局

臺北城內西門街四番戶
印刷者　小塚兼吉

臺北城內北門街三丁目九番戶
印刷所　日本物産商會活版部

Taiwan
087

農業部農業試驗所
TAIWAN AGRICULTURAL RESEARCH INSTITUTE
1895